

No.

昭和63事業年度

収入支出予算明細書

昭和六十三事業年度

収入支出予算明細書



国際協力事業団

FA
CR
88

JICA LIBRARY



1067110[5]

17904

国際協力事業団

17904

目

一般勘定収入	3
(款) 交付金収入	5
(款) 出資金収入	5
(款) 雑収入	5
(款) 他勘定より受入	19
一般勘定支出	21
(款) 管理費	23
I 業務運営に必要な経費	23
1. 一般業務経費	23
(1) 人件費	23
(2) 管理経費	48
(3) 運営審議会経費	89
(4) 職員研修経費	90
2. 在外事務所に必要な経費	97
3. 国際協力計画調整調査及び効果測定経費	117
4. 情報管理に必要な経費	122
5. 電子計算機関係に必要な経費	131
6. 広報に必要な経費	139

次

7. 青年海外協力隊業務に必要な経費	148
(1) 協力隊事務局経費	148
(2) 駒ヶ根訓練所経費	156
II 事業運営に必要な経費	160
1. 研修員受入業務経費	160
2. 帰国研修員アフターケア業務経費	165
3. 青年招へい経費	168
4. 専門家派遣業務経費	174
5. 専門家フォローアップ業務経費	178
6. 機材供与業務経費	180
7. 特殊機材仕様書等作成経費	183
8. 技術協力センター業務経費	187
9. 保健医療協力業務経費	193
10. 農林業協力業務経費	202
11. 産業開発協力業務経費	208
12. 地域別・国別計画調査及び調整に必要な経費	212
13. 開発調査業務経費	217
14. 開発協力業務経費	222
15. 開発投融資業務経費	224
16. 無償資金協力業務経費	227
17. 業務監査業務経費	230

Ⅲ 附属機関及び国内支部に必要な経費	231
1. 附属機関に必要な経費	231
(1) 国際研修センター業務に必要な経費	231
(2) 海外移住センター業務経費	236
(3) 海外移住研修所業務経費	239
(4) 国際協力総合研修所に必要な経費	244
2. 国内支部に必要な経費	249
Ⅳ 予備費	256
(款) 海外技術協力事業費	257
1. 研修員受入費	257
2. 青年招へい費	270
3. 専門家派遣費	280
4. 機材供与費	296
5. 技術協力センター費	299
6. 保健医療協力費	321
7. 人口家族計画協力費	332
8. 農林業協力費	340
9. 産業開発協力費	350
10. 青年海外協力隊派遣費	359
11. 専門家等福利厚生費	389

12. 専門家養成確保費	397
13. 開発調査費	413
14. 開発協力費	457
15. 無償資金協力費	467
16. 災害援助等協力費	476
17. 援助効率促進費	477
(款) 海外移住事業費	491
1. 業務諸費	491
2. 移住者送出費	495
3. 海外開発青年送出費	513
4. 移住者援助指導費	521
(款) 出資金等施設整備費	552
国内研修施設勘定収入	557
国内研修施設勘定支出	563
開発投融资勘定収入	595
開発投融资勘定支出	599
入植地勘定収入	605
入植地勘定支出	611
移住投融资勘定収入	623
移住投融资勘定支出	627
受託等事業勘定収入	633

(款) 受託事業収入	635
(款) 直営事業収入	635

受託等事業勘定支出	637
-----------------	-----

(款) 海外開発計画調査事業費	639
(款) 直営事業費	657

(参 考)

1. 国際協力事業団年度別認可予算額総表	663
2. 昭和63年度一般勘定外職員定員表	664
3. 昭和63年度自己収入見合支出予算内訳表	665
4. 昭和63年度人件費認可予算総括表(交付金ベース)	667
5. (項) 災害援助等協力費予算内訳詳細	669
6. プロジェクト方式技術協力共通単価	675

一 般 勘 定

収 入 の 部

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(款) 交 付 金 収 入	(97,432,290) 98,833,133	106,207,164	7,374,031	(注) 1 前年度予算額欄の上段()内は、補正後の予算額を示す。なお、対前年度比較増△減額は、当初予算ベースの比較による。 2 積算基礎の欄の㊦の表示は、外貨関連経費を示す。 3 積算基礎の欄の☆の表示は、原則節約対象除外経費を示す。 4 昭和63年度より、事業団予算は全額ODA対象経費となった。
(項) 管 理 費 収 入	(13,788,095)			
(目) 管 理 費 収 入	14,018,399	14,290,609	272,210	
(項) 海 外 技 術 協 力 費 業 費 収 入	(81,508,325)			
(目) 海 外 技 術 協 力 事 業 費 収 入	82,489,260	89,507,106	7,017,846	
(項) 海 外 移 住 事 業 費 収 入	(2,135,870)			
(目) 海 外 移 住 事 業 費 収 入	2,325,474	2,409,449	83,975	
(款) 出 資 金 収 入				
(項) 出 資 金 収 入	(4,684,000)			
(目) 出 資 金 収 入	4,722,000	2,375,000	△ 2,347,000	
(款) 雑 収 入	(1,307,277)			
(項) 雑 収 入	1,307,277	1,439,793	132,516	
(目) 利 息 収 入	(543,925) 543,925	523,954	△ 19,971	

(6)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 所属先給与補てん収入	(449,710) 449,710	626,036	176,326	<p>1 技術協力派遣職員給与</p> <p>(446,600) (574) 531,300円× 586 人・月 = 311,342 (256,349)</p> <p>2 ライフワーク専門家</p> <p>(473,060) (20) (20) (1) 国内 俸 513,270 円 × (6月×10人 +12月×40人) = 277,166 (170,302)</p> <p>(170,302) (2) 社会保険掛金 277,166 円 × $\frac{135.4}{1,000}$ = 37,528 (23,059)</p> <p>計 (1)+(2) 314,694 (193,361)</p> <p>合 計 1+2 626,036 (449,710)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
				1. 職 員 住 宅 収 入 51,380(50,231)千円						
				地 区	職 員 住 宅 名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金 額
(目) 家 賃 収 入	197,517	179,963	△ 17,554	東 京	新原町田グリーンハイツ (A)	14,000	14,000	12	9	1,512,000
					新原町田グリーンハイツ (B)	14,500	14,500	12	3	522,000
					南 海 神	13,400	13,400	12	2	321,600
					西八王子ハイツ	17,800	17,800	12	17	3,631,200
					宮前平グリーンハイツ	12,600	12,600	12	10	1,512,000
					鎌ヶ谷グリーンハイツ (A)	11,000	8,800	12	10	1,056,000
					鎌ヶ谷グリーンハイツ (B)	14,200	14,200	12	10	1,704,000
					京 王 北 野	16,400	16,400	12	2	393,600
					所 沢 (A)	18,100	18,100	12	8	1,737,600
					所 沢	5,000	5,000	12	8	480,000
					めじろ台ハイム	17,300	17,300	12	10	2,076,000
					八王子セントラル	16,100	16,100	12	12	2,318,400
					八王子千人町ハイム	28,900	28,900	12	1	346,800
					町 屋 ハ イ ム	15,300	15,100	12	12	2,174,400
					ウインザーハイム宮前平	17,100	16,200	12	4	777,600
					相模大野 (A)	7,600	7,600	12	10	912,000
					相模大野 (B)	9,600	9,600	12	1	115,200
					根 岸 住 宅	10,900	10,900	12	12	1,569,600
					相 武 台 (A)	13,400	13,400	12	6	964,800
					相 武 台 (B)	9,300	9,300	12	4	446,400
					篠 原 町	17,600	16,100	12	2	386,400
					葛西スカイハイツ	18,900	18,900	12	6	1,360,800
					パイロット東村山	20,900	20,900	12	4	1,003,200
					第三聖蹟桜ヶ丘	19,500	19,500	12	4	936,000
					見次公園ハイデンス (A)	18,800	18,800	12	2	451,200
					見次公園ハイデンス (B)	19,500	19,500	12	1	234,000
					コープ府中 (A)	23,400	23,400	12	1	280,800
					コープ府中 (B)	23,600	23,600	12	1	283,200
					三 軒 茶 屋	9,400	9,400	12	3	338,400
					高 円 寺	11,400	11,400	12	7	957,600
小 岩	12,200	10,200	12	8	979,200					
小 岩 (B)	12,600	10,000	12	2	240,000					

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎						
				地 区	職 員 住 宅 名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金 額
				東 京	ハynes立川	9,400	9,400	12	1	112,800
					相武台(独身)	8,600	8,600	12	5	516,000
					小田急相模原(A)	15,500	15,500	12	1	186,000
					小田急相模原(B)	16,700	16,700	12	1	200,400
					コープ大島(A)	20,600	20,600	12	2	494,400
					コープ大島(B)	20,300	20,300	12	2	487,200
					コープ大島(C)	15,100	15,100	12	1	181,200
					62年度購入分	21,600	21,600	12	3	777,600
				神奈川	横須賀ハイム(A)	14,000	14,000	12	1	168,000
					横須賀ハイム(B)	23,000	22,000	12	1	264,000
					湘南長沢クリーンハイツ	21,000	20,600	12	1	247,200
				大 阪	南春日丘	10,400	10,400	12	2	249,600
					南春日丘	11,100	11,100	12	2	266,400
					桃山台	15,600	15,600	12	2	374,400
					桃山台(B)	13,700	13,700	12	1	164,400
					ルネ千里丘	18,900	18,900	12	6	1,360,800
					ピアン西宮	17,000	13,900	12	1	166,800
					メゾン大阪(A)	15,500	15,500	12	1	186,000
					メゾン大阪(B)	10,100	10,100	12	2	242,400
					メゾン大阪(C)	9,000	9,000	12	2	216,000
					名古屋	ハイツサンライズ	18,600	18,600	12	1
				日進町		9,200	9,200	12	2	220,800
				平和ヶ丘サンハイツ		27,800	27,800	12	1	333,600
				名鉄新栄町ハイツ		19,400	19,400	12	1	232,800
				パールマンション金山		17,700	17,700	12	1	212,400
				エスポア 一社		13,300	13,300	12	1	159,600
				兵 庫		須摩一の谷グリーンハイツ(A)	13,600	12,300	12	2
					須摩一の谷グリーンハイツ(B)	14,600	12,300	12	1	147,600
					甲南木山コーポラス	9,700	9,700	12	1	116,400
				筑 波	筑波センター構外(A)	16,600	16,600	12	12	2,390,400
					筑波センター構外(B)	9,300	9,300	12	6	669,600
群 馬 長 野	海外移住研修所構外	9,500	8,000	12	5	480,000				
	駒ヶ根構外	13,800	13,800	12	4	662,400				

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
				地 区	職 員 住 宅 名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金 額
				北海道	GSハイム中島公園	15,300	15,300	12	1	183,600
				東北	コープ野村	14,500	14,500	12	1	174,000
				九州	スカイマンション高宮	23,800	23,800	12	2	571,200
					エクセルハイツ	21,300	21,300	12	1	255,600
				沖縄	ロイヤルマンション泉崎	16,500	16,500	12	1	198,000
					ライオンズマンション大道	23,800	23,800	12	1	285,600
				その他	新規購入物件	—	21,900	9	4	788,400
					小 計				(275)	(47,277,000)
									279	47,484,000
					(借上職員住宅)					
				北海道	北海道支部 (アルファコート)		23,800	12	1	285,600
				東北	東北支部 (チヨダ)		6,400	12	1	76,800
					(綱谷)		11,300	12	1	135,600
				神奈川	神奈川国際センター (A)		12,400	12	1	148,800
					(小林)		6,900	12	1	82,800
				名古屋	名古屋国際センター (柴山)		9,400	12	1	112,800
					(ローヤル綿)		13,400	12	1	160,800
				中国	中国支部 (国司)		7,400	12	1	88,800
					(小町)		15,000	12	1	180,000
					(サンプラザ)		15,700	12	1	188,400
				四国	四国支部 (労住協)		20,200	12	1	242,400
					(ダイヤパレス)		14,800	12	1	177,600
					(労住協B)		11,300	12	1	135,600
				九州	九州支部 (福岡A)		9,300	12	1	111,600
					(熊本A)		5,000	12	1	60,000
					(東ビル)		6,900	12	1	82,800

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
				地 区	職 員 住 宅 名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金 額
				沖 縄	沖縄国際センター (B)		15,200	12	1	182,400
					(壺 屋)		17,700	12	1	212,400
					(安 里)		16,100	12	1	193,200
					(首 里 2)		11,000	12	1	132,000
					(安 里 2)		11,400	12	1	136,800
					(安 波 茶)		14,200	12	1	170,400
					小 計				(21)	(2,954,400)
									22	3,297,600
					合 計					(50,231,400)
										50,781,600
				2. 厚生施設利用収入 (伊東、那須、箱根、勝浦保養所)		3,785 (3,785)千円				
				(1) 伊 東	1,000円 × 470人 =	470,000円				
				(2) 那 須	1,000円 × 210人 =	210,000円				
				(3) 箱 根	1,500円 × 870人 =	1,305,000円				
				(4) 勝 浦	1,500円 × 1,200人 =	1,800,000円				
				(1) ~ (4) 小 計		3,785,000円				
						(54,016)				
				1 + 2 合 計	54,567 千円					
				3. 在外借上住宅家賃収入		(143,501)				
				内訳別紙		125,396				
						(197,517)				
				1 ~ 3 総 合 計	179,963 千円					

(単位：千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
派遣地域	氏名	住居 手当	住居手当の月額限度額	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
				現地通貨	米ドル貨	邦貨	月数	米ドル貨	邦貨		
インドネシア											
	A a	1	1,777×1.25=2,221.25	US\$ 2,220	2,220	299,700	12	21,324	2,878,740	1,777×12月=21,324	61.9.1～64.8.31
	A b	2	1,514×1.25=1,892.50	1,890	1,890	255,150	12	18,168	2,452,680	1,514×12月=18,168	62.3.30～65.3.29
	A c	2	1,514×1.25=1,892.50	1,400	1,400	189,000	5 ¹⁷ / ₃₀	7,793.33	2,367,007	1,400×5 ¹⁷ / ₃₀ 月 =7,993.33	(63.4.1～ 63.9.17 は旧契約)
			"	1,890	1,890	255,150	6 ¹³ / ₃₀	9,740.06		1,514×6 ¹³ / ₃₀ 月 =9,740.06	63.9.18～66.9.17
	A d	3	1,316×1.25=1,645	1,600	1,600	216,000	12	15,792	2,131,920	1,316×12月=15,792	61.5.14～64.5.13
	A e	3	1,316×1.25=1,645	1,600	1,600	216,000	12	15,792	2,131,920	1,316×12月=15,792	62.11.11～65.11.10
	A f	3	1,316×1.25=1,645	1,260	1,260	170,100	1	1,260	2,124,360	1,260×1月=1,260	(63.4.1～ 63.4.30 は旧契約)
			"	1,640	1,640	221,400	11	14,476		1,316×11月=14,476	63.5.1～66.4.30
	A g	3	1,316×1.25=1,645	1,640	1,640	221,400	12	15,792	2,131,920	1,316×12月=15,792	63.2.16～66.2.15
	A h	3	1,316×1.25=1,645	1,600	1,600	216,000	12	15,792	2,131,920	1,316×12月=15,792	62.10.9～65.10.8
	A i	4	1,185×1.25=1,481.25	1,450	1,450	195,750	12	14,220	1,919,700	1,185×12月=14,220	61.7.1～64.6.30
	A j	4	1,185×1.25=1,481.25	1,450	1,450	195,750	12	14,220	1,919,700	1,185×12月=14,220	62.10.4～65.10.3
	A k	3	1,316×1.25=1,645	1,645	1,645	222,075	12	15,792	2,131,920	1,316×12月=15,792	63.4.1～66.3.31
							計	180,161.39	24,321,787		
スリ・ランカ	B a	1	1,286×1.25=1,607.50	RS 23,000	763.61	103,087	3	2,290.83	1,721,104	763.61×3月=2,290.83	(63.4.1～ 63.6.30 は旧契約)
			"		35,000	1,162.01	156,871	9		10,458.09	1,162.01×9月=10,458.09

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
派遣地域	氏名	住居 手当号	住居手当の月額限度額	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
				現地通貨	米ドル貨	邦貨	月数	米ドル貨	邦貨		
	Bb	2	$1,095 \times 1.25 = 1,368.75$	25,000	830.01	112,051	3	2,490.03	1,747,996	$830.01 \times 3 = 2,490.03$	(63.4.1 ~ 63.6.30 は旧契約)
			"	35,000	1,162.01	156,871	9	10,458.09		$1,162.01 \times 9 = 10,458.09$	63.7.1 ~ 64.6.30
	Bc	2	$1,095 \times 1.25 = 1,368.75$	35,000	1,162.01	156,871	11 ²³ / ₃₁	13,644.24	1,888,238	$1,162.01 \times 11 \frac{23}{31}$ $= 13,644.24$	(63.4.1 ~ 64.3.23 は旧契約)
			"	40,000	1,328.02	179,282	8 ⁸ / ₃₁	342.71		$1,328.02 \times 8 \frac{8}{31}$ $= 342.71$	64.3.24 ~ 65.3.23
	Bd	3	$952 \times 1.25 = 1,190$	35,000	1,162.01	156,871	6	5,717	771,795	$952 \times 6 = 5,717$	63.10.1 ~ 64.3.31
							計	45,390.99	6,127,783		
パキスタン	Ca	1	$1,235 \times 1.25 = 1,543.75$	PRS 24,000	1,363.04	184,010	12	14,820	2,000,700	$1,235 \times 12 = 14,820$	62.11.15 ~ 64.11.14
	Cb	4	$824 \times 1.25 = 1,030$	12,500	709.92	95,839	6 ¹⁴ / ₃₁	4,580.12	1,275,168	$709.92 \times 6 \frac{14}{31}$ $= 4,580.12$	(63.4.1 ~ 63.10.14 は旧契約)
			"	20,000	1,135.87	153,342	5 ¹⁷ / ₃₁	4,865.57		$(824 + (1,135.87 - 1,030) \times \frac{1}{2}) \times 5 \frac{17}{31} = 4,865.57$	63.10.15 ~ 65.10.14
							計	24,265.69	3,275,868		
バングラディッシュ	Da	1	$1,157 \times 0.8 \times 1.25 = 1,157$	TK 20,000	645.16	87,096	2	1,290.32	1,480,642	$645.16 \times 2 = 1,290.32$	(63.4.1 ~ 63.5.30 は旧契約)
			"	30,000	967.74	130,644	10	9,677.40		$967.74 \times 10 = 9,677.40$	63.6.1 ~ 65.5.30
	Db	1	$1,157 \times 1.25 = 1,446.25$	30,000	967.74	130,644	12	11,612.88	1,567,738	$967.74 \times 12 = 11,612.88$	61.7.1 ~ 64.6.30
	Dc	2	$986 \times 1.25 = 1,232.50$	25,000	806.45	108,870	4	3,225.80	1,480,642	$806.45 \times 4 = 3,225.80$	(63.4.1 ~ 63.7.30 は旧契約)
			"	30,000	967.74	130,644	8	7,741.92		$967.74 \times 8 = 7,741.92$	63.8.1 ~ 65.7.30
	Dd	3	$857 \times 1.25 = 1,071.25$	33,000	1,064.52	143,710	12	10,284	1,388,340	$857 \times 12 = 10,284$	63.4.1 ~ 65.3.31

(単位：千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
派遣地域	氏名	住居 手当	住居手当の月額限度額	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
				現地通貨	米ドル貨	邦貨	月数	米ドル貨	邦貨		
							計	43,832.32	5,917.362		
ピルマ	Ea	1	1.516×0.8×1.25= 1.516	K 8,000	1,190.42	160.706	11	13,094.62	1,948.568	1,190.42×11月= 13,094.62	(63.4.1~ 64.2.28 は旧契約)
			"	9,000	1,339.22	180.794	1	1,339.22		1,339.22×1月= 1,339.20	64.3.1~65.2.28
	Eb	3	1,123×1.25=1,403.75	7,000	1,041.62	140.618	2	2,083.24	1,888.304	1,041.62×2月= 2,083.24	(63.4.1~ 63.5.31 は旧契約)
			"	8,000	1,190.42	160.706	10	11,904.20		1,190.42×10月= 11,904.20	63.6.1~64.5.31
							計	28,421.28	3,836.872		
フィリピン	Fa	1	1,684×1.25=2,105	P 43,278	2,100.87	283.617	4	6,736	2,773.612	1,684×4月=6,736	(63.4.1~ 63.7.31 は旧契約)
			"	45,100	2,189.32	295.558	8	13,809.28		{(1,684+(2,189.32-2,105) ×½)×8月=13,809.28	63.8.1~64.7.31
	Fb	2	1,434×1.25=1,792.50	33,250	1,614.07	217.899	9	12,906	2,323.080	1,434×9月=12,906	(63.4.1~ 63.12.31 は旧契約)
			"	36,900	1,791.26	241.820	3	4,302		1,434×3月=4,302	64.1.1~64.12.31
	Fc	2	1,434×1.25=1,792.50	28,167	1,367.33	184.589	7	9,571.31	2,260.076	1,367.33×7月=9,571.31	(63.4.1~ 63.10.31 は旧契約)
			"	31,200	1,514.56	204.465	5	7,170		1,434×5月=7,170	63.11.1~64.10.31
	Fd	3	1,247×1.25=1,558.75	21,000	1,019.42	137.621	4 ^{7/31}	4,307.87	1,865.435	1,019.42×4 ^{7/31} 月 =4,307.87	(63.4.1~ 63.8.7 は旧契約)
			"	25,200	1,223.30	165.145	7 ^{24/31}	9,510.17		1,223.30×7 ^{24/31} 月 =9,510.17	63.8.8~64.8.7
Fe	3	1,247×1.25=1,558.75	23,000	1,116.50	150.727	2	2,233	2,110.185	1,116.50×2月=2,233	(63.4.1~ 63.5.30 は旧契約)	
		"	27,600	1,339.80	180.873	10	13,398		1,339.80×10月=13,398	63.6.1~64.5.31	

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
派遣地域	氏名	住居 手当	住居手当の月額限度額	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
				現地通貨	米ドル貨	邦貨	月数	米ドル貨	邦貨		
	F f	3	1,247×1.25=1,558.75	19,000	922.33	124,514	3 ¹⁰ / ₃₁	3,064.51	1,602,216	922.33×3 ¹⁰ / ₃₁ 月 =3,064.51	(63.4.1～ 63.7.10 は旧契約)
			"	20,900	1,014.56	136,965	8 ²¹ / ₃₁	8,803.76		1,014.56×8 ²¹ / ₃₁ 月 =8,803.76	63.7.11～64.7.10
	F g	4	1,122×1.25=1,402.50	20,000	970.87	131,067	3	2,912.61	1,756,432	970.87×3月=2,912.61	(63.4.1～ 63.6.30 は旧契約)
			"	24,000	1,165.04	157,280	9	10,098		1,122×9月=10,098	63.7.1～64.6.30
	F h	3	1,247×1.25=1,558.75	32,000	1,553.40	209,709	12	14,964	2,020,140	1,247×12月=14,964	63.4.1～64.3.31
	F i	3	1,247×1.25=1,558.75	32,000	1,553.40	209,709	12	14,964	2,020,140	1,247×12月=14,964	63.4.1～64.3.31
							計	138,750.51	18,731,316		
パプア・ ニューギニア	G a	2	3,043×0.8×1.25 =3,073	US\$ 2,682.95	2,682.95	362,198	1	2,682.95	4,938,039	2,682.95×1月=2,682.95	(63.4.1～ 63.4.30 は旧契約)
			"	3,119.75	3,119.75	421,166	11	33,895.12		(3,043+(3,119.75-3,043) ×1/2) ×11月=33,895.12	63.5.1～64.4.30
	G b	3	2,646×1.25=3,307.50	3,307.50	3,307.50	446,512	12	31,752	4,286,520	2,646×12月=31,752	63.4.1～64.3.31
							計	68,330.07	9,224,559		
サウディ・ アラビア	H a	2	6,218×1.25=7,772.50	SR 15,000	4,000	540,000	12	48,000	6,480,000	4,000×12月=48,000	63.6.12～64.6.11
	H b	3	5,406×1.25=6,757.50	25,000	6,666.66	900,000	12	64,872	8,757,720	5,406×12月=64,872	63.4.1～64.3.31
							計	112,872	15,237,720		

(単位：千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
派遣地域	氏名	住居 手当	住居手当の月額限度額	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
				現地通貨	米ドル貨	邦貨	月数	米ドル貨	邦貨		
ガナ	I a	2	1,678×0.8×1.25 =1,678	US\$ 1,000	1,000	135,000	1	1,000	2,214,000	1,000×1月=1,000	(63.4.1～ 63.4.30 は旧契約)
			"	1,400	1,400	189,000	11	15,400		1,400×11月=15,400	63.5.1～64.4.30
								計	16,400	2,214,000	
ザンビア	J a	1	3,089×1.25=3,861.25	US\$ 3,000	3,000	405,000	12	36,000	4,860,000	3,000×12月=36,000	63.1.1～65.12.31
			J b	4	2,059×1.25=2,573.75	1,200	1,200	162,000	1 ⁴ / ₃₁	1,354.83	2,384,272
"		1,500	1,500	202,500	10 ²⁷ / ₃₁	16,306.45	1,500×10 ²⁷ / ₃₁ 月 =16,306.45	63.5.5～64.5.4			
						計	53,661.28	7,244,272			
タンザニア	K a	1	3,764×0.8×1.25 =3,764	US\$ 3,000	3,000	405,000	7 ²¹ / ₃₀	23,100	4,976,100	3,000×7 ²¹ / ₃₀ 月 =23,100	(63.4.1～ 63.11.21 は旧契約)
			"	3,200	3,200	432,000	4 ⁹ / ₃₀	13,760		3,200×4 ⁹ / ₃₀ 月 =13,760	63.11.22～64.11.21
	K b	2	3,206×1.25=4,007.50	3,157.92	3,157.92	426,319	7	22,105.44	5,144,234	3,157.92×7月 =22,105.44	(63.4.1～ 64.10.31 は旧契約)
			"	3,200	3,200	432,000	5	16,000		3,200×5月=16,000	63.11.1～64.10.31
	K c	2	3,206×1.25=4,007.50	2,750	2,750	371,250	4 ¹⁵ / ₃₁	12,330.64	4,810,136	2,750×4 ¹⁵ / ₃₁ 月 =12,330.64	(63.4.1～ 63.8.15 は旧契約)
			"	3,100	3,100	418,500	7 ¹⁶ / ₃₁	23,300		3,100×7 ¹⁶ / ₃₁ 月 =23,300	63.8.16～64.8.15
K d	3	2,788×1.25=3,485	3,485	3,485	470,475	12	33,456	4,516,560	2,788×12月=33,456	63.4.1～64.3.31	
						計	144,052.08	19,447,030			

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
(目) 施設利用収入	(24,838) 24,838	30,337	5,499	1. 宿泊料収入						
施設利用収入 関係人・日表										
子弟研修(一般)					その他の研修生等					
長期宿泊		オリエンテーション等		計	日語研修生(長期)		中堅移住者研修生	子弟研修生(上級)	一般	計
継続	新規	継続	新規		Aコース	Bコース	オリエンテーション	オリエンテーション		
人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日	人日
(3) 6名×182日 (546) =1,092	(2) 14名×365日 (730) =5,110	(30-3) (35-6)名×7日 (189) =203	(35-2) (35-14)名×7日 (1,452) =924	(2,917) 7,329	20名×300日 =1,600	12名×300日 =3,600	10名×14日 =140	7名×14日 =98	36	5,474
				(1) 海外移住センター (37) (113) (8,391) ※延利用者(長期52名、短期103名) 延12,803人日 (2,917) 1) 子弟研修生 1,600円 × 7,329人日 = 11,726 (4,669) (3,300) 2) その他の研修生等 3,400円 × 5,474人日 = 18,611 (18,065) 小 計 1) ~ 2) 30,337 (22,734) (2) その他前年度限り 0 (115) 計 (1) ~ (2) 30,337 (22,849) 2. 宿泊者食費収入 前年度限り 0 (1,989) 合 計 1 + 2 30,337 (24,838)						
(目) 海外移住研修所収入	5,531	0	△ 5,531	前年度限り 0 (5,531)						

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 雑 収 入	34,630	35,878	△ 1,248	1. 雇用保険料職員負担分 (既定分) 対 象 経 費 6,481,777千円 × $\frac{5.5}{1,000}$ = 35,650 (34,630) (増員分) 対 象 経 費 41,410千円 × $\frac{5.5}{1,000}$ = 228 (0) 計 35,878 (34,630)
(目) 不 動 産 売 却 収 入	0	28,000	28,000	海外移住研修所職員住宅売却収入
(款) 他 勘 定 より 受 入				
(項) 他 勘 定 より 受 入	(33,604)			
(目) 他 勘 定 より 受 入	33,604	8,475	△ 25,129	

支 出 の 部

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎					
				57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	
(款) 管 理 費	(14,687,555) 14,917,859	15,194,347	276,488						
				当初予算	(11,705,093) 12,077,466	(11,707,121) 12,279,285	(13,119,626) 13,230,178	(13,492,146) 13,619,963	(13,736,828) 14,069,923
					(昭和53年度に海外移住事業費のうち一般業務運営経費及び予備費を各々 組替計上)				
I. 業務運営に必要な経費	(13,178,951) 13,366,216	13,897,315	531,099						
1. 一般業務経費	(11,150,541) 11,174,283	11,376,579	202,296						
(1) 人 件 費	9,412,217	9,563,359	151,142	全額ODA					
(イ) 既定職員分	9,412,217	9,496,055	83,838						
(項) 役 職 員 給 与	8,632,124	8,763,193	131,069						
(目) 役 員 給 与	188,535	191,497	2,962	1. 役 員 俸 給					
					(1,189,000)				
				総 裁	1,207,000円 × 1人 × 12月 =		14,484(14,268)	
					(976,000)				
				副総裁	991,000円 × 2人 × 12月 =		23,784(23,424)	
					(815,000)				
				理 事	828,000円 × 8人 × 12月 =		79,488(78,240)	
					(714,000)				
				監 事	725,000円 × 1人 × 12月 =		8,700(8,568)	
							計	126,456(124,500)	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 職員基本給	3,989,437	4,077,792	88,355	2. 特別調整手当 役員俸給 $126,456 \times 0.09 = 11,381(11,205)$
				3. 特別手当 $126,456 \times (1.25 + 0.09) \times 3.8 / 12月 = 53,660(52,830)$
				合計 1 ~ 3 191,497(188,535)
				1. 職員俸給
				(1) 一般 (334,981) $344,561円 \times 793人 \times 12月 = 3,278,843(3,185,671)$
				(2) 在外職員 $344,561円 \times 167人 \times 12月 \times (1-0.077) = 637,332(612,192)$
				(3) 現採職員
				伯国 (266,847) $274,238円 \times 7人 \times 12月 \times (1-0.015) = 22,691(22,079)$
				その他 (265,530) $272,885円 \times 7人 \times 12月 \times (1-0.015) = 22,579(21,970)$
				小計 (1) ~ (3) 3,961,445(3,841,912)
				(定削分)
				(1) 一般 $344,561円 \times \Delta 1人 \times 12月 = \Delta 4,135$
				(2) 現採職員
				伯国 $274,238円 \times \Delta 4人 \times 12月 \times (1-0.015) = \Delta 12,966$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目)職員諸手当	3,364,847	3,386,422	21,575	その他 $272,885円 \times \Delta 4人 \times 12月 \times (1-0.015) = \Delta 12,902$
				小計 (1)～(2) $\Delta 30,003$
				計 $3,931,442(3,841,912)$
				2. 扶養手当
				(13,012)
				(1) 一般 $12,890円 \times 793人 \times 12月 = 122,662(123,745)$
				(2) 在外職員 $12,890円 \times 167人 \times 12月 \times (1-0.077) = 23,843(23,780)$
				小計 (1)～(2) $146,505(147,525)$
				(定削分)
				一般 $12,890円 \times \Delta 1人 \times 12月 = \Delta 155$
				計 $146,350(147,525)$
				合計 1～2 $4,077,792(3,989,437)$
				1. 管理職手当
				(14,850)
				一般 $15,218円 \times 793人 \times 12月 = 144,815(139,799)$
(定削分) 一般 $15,218円 \times \Delta 1人 \times 12月 = \Delta 183$				
計 $144,632(139,799)$				

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				割増分 職員俸給 $3,278,843 \times 0.0148 = 48,527$
				その他の職員 職員基本給(1.0384) (0.206) $3,401,505 \times 1.0385 \times (1 - 0.208) \times 4.6/12月 = 1,072,456$
				小 計 1,421,007(1,378,180)
				(2) 在外職員 職員基本給 $661,175 \times 4.6/12月 = 253,451(242,056)$
				(3) 現採職員
				伯 国 職員俸給 $22,691 \times 1.5/12月 = 2,837(2,759)$
				その他 $22,579 \times 1/12月 = 1,882(1,831)$
				小 計 (1) ~ (3) 1,679,177(1,624,826)
				(定削分)
				(1) 一 般 職員基本給 $\Delta 4,290 \times 1.0385 \times 4.6/12月 = \Delta 1,708$
				(2) 現採職員
				伯 国 $\Delta 12,966 \times 1.5/12月 = \Delta 1,621$
				その他 $\Delta 12,902 \times 1/12月 = \Delta 1,076$
				小 計 (1) ~ (2) $\Delta 4,405$
				計 1,674,772(1,624,826)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>5. 寒冷地手当</p> <p>(1) 一般寒冷地手当</p> <p>俸給単価 扶養手当単価 (344,561円+ 12,890円) × {(30/100× 5人) + (23/100× 7人) + (11) (17/100× 5人)} = 1,416(1,734)</p> <p>(2) 定額分</p> <p>(11) (63,100円× 5人+49,100円× 7人+36,100円× 5人) = 840(1,057)</p> <p>(3) 石炭加算(北海道分) 81,600円 × 5人 = 408(408)</p> <p>(4) 薪炭加算(2級地) 13,000円 × 7人 = 91(91)</p> <p>計 (1) ~ (4) 2,755(3,290)</p> <p>6. 住居手当</p> <p>一 般 (2,906) 3,230円 × 793人 × 12月 = 30,737(27,637)</p> <p>(定削分) 一般 3,230円 × △ 1人 × 12月 = △ 39</p> <p>計 30,698(27,637)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>7. 特別都市手当</p> <p>職員基本給 管理職手当 (0.0384) 一般 (3,401,505 + 144,815) × 0.0385 = 136,534(132,451)</p> <p>職員基本給 管理職手当 (定削分) 一般 (△ 4,290 + △ 183) × 0.0385 = △ 173</p> <p style="text-align: right;">計 136,361(132,451)</p> <p>8. 在勤基本手当</p> <p>在外職員 411,497円 × 167人 × 12月 = 824,841(842,579)</p> <p>9. 配偶者手当</p> <p>在外職員 411,497円 × 20/100 × 167人 × 12月 × 0.867329 = 143,047(143,413)</p> <p>10. 在外住居手当</p> <p>在外職員 US\$1,631.74 × 135円 × 60/100 × 167人 × 12月 = 264,871(291,022)</p> <p>11. 子女教育手当</p> <p>在外職員 40,067円 × 167人 × 12月 × 1/3 = 26,765(24,310)</p> <p>12. その他前年度限り(租税負担金) 0(789)</p> <p style="text-align: right;">合計 1～12 3,386,422(3,364,847)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目)超過勤務手当	298,756	302,699	3,943	1. 一般
				職員俸給 (1.0384) $\frac{3,278,843 \times 1.0385}{2,184 \div 42 \times 44 \times (605 + 43 \text{人})} \times 0.772938 \times 1.25 = 2,218.966 \text{円}$ (0.775025) (2,227,794)
				(イ) 2,218.966円 × 605人 × 15H × 12月 = 241,646(235,943)
				(ロ) 2,218.966円 × 43人 × 10H × 12月 = 11,450(11,172)
				(ハ) 特別分 45,638(45,638)
				小計 (イ)～(ハ) 298,734(292,753)
				2. 現採職員
				伯国 職員俸給 $\frac{22,691}{2,184 \div 42 \times 44 \times 7 \text{人}} \times 1.25 = 1,770.963 \text{円}$
				(イ) 1,770.963円 × 7人 × 10H × 12月 = 1,488(1,447)
				(ロ) 特別分 1,591(1,591)
小計 (イ)～(ロ) 3,079(3,038)				
その他 職員俸給 $\frac{22,579}{2,184 \div 42 \times 44 \times 7 \text{人}} \times 1.25 = 1,762.222 \text{円}$				

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(イ) $1,762.222円 \times 7人 \times 10H \times 12月 = 1,481(1,441)$
				(ロ) 特別分 $1,524(1,524)$
				小計 (イ)～(ロ) $3,005(2,965)$
				計 1～2 $304,818(298,756)$
				(定割分)
				(1) 一般
				職員俸給
				$\frac{4,135 \times 1.0385}{2,184 \div 42 \times 44 \times 1人} \times 1.25 = 2,346.043円$
				$2,346.043円 \times \Delta 1人 \times 15H \times 12月 = \Delta 423$
				(2) 現採職員
				伯国 職員俸給
				$\frac{12,966}{2,184 \div 42 \times 44 \times 4人} \times 1.25 = 1,770.924円$
				$1,770.924円 \times \Delta 4人 \times 10H \times 12月 = \Delta 850$
				その他 職員俸給
				$\frac{12,902}{2,184 \div 42 \times 44 \times 4人} \times 1.25 = 1,762.183円$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				$1,762.183円 \times \Delta 4人 \times 10H \times 12月 = \Delta 846$ 小 計 (1) ~ (2) $\Delta 2,119$ 合 計 $302,699(298,756)$
(目) 休 職 者 給 与	12,864	13,232	368	$(334,981)$ $344,561円 \times 80/100 \times 4人 \times 12月 = 13,232(12,864)$
(目) 法 定 福 利 費	773,405	787,152	13,747	1. 健康保険料 (1) 役員分 $710 \times 12人 \times 12月 \times 42/1,000 = 4,294(4,295)$ (2) 一 般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 $(3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 +$ 特別都市手当 超過勤務手当 $136,534 + 298,734) \times 41.7/1,000 \times 0.933 = 161,475(157,057)$ (3) 在外職員 職員基本給 在勤基本手当 配偶者手当 子女教育手当 $(661,175 + 824,641 + 143,047 + 26,765)$ $\times 41.7/1,000 \times 0.933 = 64,414(64,051)$ 計 (1) ~ (3) $230,183(255,403)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(定部分)
				職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 一般 △ (4,290 + 183 + 166 + 39 + 173
				超過勤務手当 423) × 41.7/1,000 × 0.933 = △ 206
				計 229,977(225,403)
				2. 厚生年金保険料
				(1) 役員分 470 × 12人 × 12月 × 46/1,000 = 3,114(3,114)
				(2) 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 (3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 +
				特別都市手当 超過勤務手当 退職者給与 136,534 + 298,734 + 13,232) ×
				(43.0) (1.001113) 43.4/1,000 × 0.9384 × 1.001127 = 169,761(163,592)
				(3) 在外職員 職員基本給 (43.0) (1.001113) 661,175 × 43.4/1,000 × 0.9384 × 1.001127 = 26,958(25,692)
				計 (1) ~ (3) 199,833(192,398)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(定割分) 職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 一般 △ (4,290 + 183 + 166 + 39 + 173 超過勤務手当 423) × 43.4/1,000 × 0.9384 × 1.001127 = △ 215 計 199,618(192,398)
				3. 厚生年金基金 (1) 役員分 470 × 12人 × 12月 × 46/1,000 = 3,114(3,114) (2) 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 (3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 + 特別都市手当 超過勤務手当 退職者給与 136,534 + 298,734 + 13,232) (42.8) × 41.6/1,000 × 0.9217 = 159,644(159,755) (3) 在外職員 職員基本給 (42.8) 661,175 × 41.6/1,000 × 0.9217 = 25,352(25,090) 計 (1) ~ (3) 188,110(187,959)
				(定割分) 職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 一般 △ (4,290 + 183 + 166 + 39 + 173 超過勤務手当 423) × 41.6/1,000 × 0.9217 = △ 203 計 187,907(187,959)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>4. 雇傭保険料</p> <p>(1) 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 $(3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 +$ 特別手当 寒冷地手当 特別都市手当 超過勤務手当 $1,421,007 + 2,755 + 136,534 + 298,734)$ (8.5) $\times 9/1,000 = 50,168(46,057)$</p> <p>(2) 在外職員 職員基本給 特別手当 (8.5) $(661,175 + 253,451) \times 9/1,000 = 8,232(7,464)$</p> <p>小計 (1) ~ (2) 58,400(53,521)</p> <p>(定割分)</p> <p>一般 △ (職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 $4,290 + 183 + 166 + 39 + 173$ 特別手当 超過勤務手当 $1,708 + 423) \times 9/1,000 = \Delta 63$</p> <p>計 58,337(53,521)</p> <p>(自己収入見合分)</p> <p>一般 在外 $(5,574,133 + 914,626) \times 5.5/1,000 = 35,689(34,630)$</p> <p>(定割分)</p> <p>一般 △ $6,982 \times 5.5/1,000 = \Delta 39$</p> <p>小計 35,650(34,630)</p> <p>計 93,987(88,151)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>5. 労働災害保険料</p> <p>(1) 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 $(3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 +$ 特別手当 寒冷地手当 特別都市手当 超過勤務手当 $1,421,007 + 2,755 + 136,534 + 298,734)$ $\times 5/1,000 = 27,871(27,094)$</p> <p>(2) 在外職員 $9,000円 \times 365日 \times 11/1,000 \times 167人 = 6,035(5,962)$</p> <p>計 (1) ~ (2) 33,906(33,056)</p> <p>(定割分)</p> <p>(1) 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 $\Delta(4,290 + 183 + 166 + 39 + 173)$ 特別手当 超過勤務手当 $1,708 + 423) \times 5/1,000 = \Delta 35$</p> <p>計 33,871(33,056)</p> <p>6. 共済組合負担金</p> <p>一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 $(3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737 +$ 特別都市手当 寒冷地手当 超過勤務手当 $136,534 + 2,755 + 298,734)$ $\times 61.7/1,000 \times 49,793人 = 15,834(15,576)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 子 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>9. 海外福利費</p> <p>現在職員（社会保険料）</p> <p>伯 国 職員俸給 特別手当 超過勤務手当 $(22,691 + 2,837 + 3,079) \times 15.8/100 = 4,520(4,405)$</p> <p>その他 職員俸給 特別手当 $(22,579 + 1,882) \times 18/100 = 4,403(4,284)$</p> <p>小 計 8,923(8,689)</p> <p>(定割分)</p> <p>現採職員</p> <p>伯 国 職員俸給 特別手当 超過勤務手当 $\Delta (12,966 + 1,621 + 850) \times 15.8/100 = \Delta 2,439$</p> <p>その他 職員俸給 特別手当 $\Delta (12,902 + 1,076) \times 18/100 = \Delta 2,516$</p> <p>小 計 $\Delta 4,955$</p> <p>計 3,968(8,689)</p> <p>合 計 1～9 787,152(773,405)</p>
(目) 児 童 手 当	4,280	4,399	119	1. 役 員 分 $470 \times 12人 \times 12月 \times 0.9/1,000 = 61(61)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2. 一般 職員基本給 管理職手当 通勤手当 宿日直手当 住居手当 $(3,401,505 + 144,815 + 131,711 + 6,335 + 30,737$ 特別都市手当 超過勤務手当 休職者給与 $136,534 + 298,734 + 13,232) \times 0.9/1,000$ $= 3,748(3,646)$ 3. 在外職員 職員基本給 $661,175 \times 0.9/1,000 = 595(573)$ 計 1 ~ 3 4,404(4,280)
(項)退職手当				(定割分) 一般 $\Delta (4,290 + 183 + 166 + 39 + 173 +$ 超過勤務手当 $423) \times 0.9/1,000 = \Delta 5$ 計 4,399(4,280)
(目)退職手当	523,744	421,520	$\Delta 102,224$	1. 役員分 役員俸給 $126,456 \times 36/100 = 45,525(44,820)$ 2. 一般 職員俸給 $3,278,843 \times 3/100 \times 0.9382 = 92,287(89,662)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p style="text-align: right;">職員俸給 △ 12,902 × 3/100 = △ 387</p> <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (2) △1,746</p> <p style="text-align: right;">合 計 421,520(523,744)</p>
(項) 技術協力派遣職員給与	256,349	311,342	54,993	
(目) 技術協力派遣職員給与	256,349	311,342	54,993	(自己収入見合分) (446,600) (574) 531,300円 × 586人月 = 311,342(256,349)
(口) 新規増員分	0	67,304	67,304	15人(一般国内10人、在外職員 5人)
(項) 役職員給与	0	66,372	66,372	
(目) 職員基本給	0	31,346	31,346	<p>1. 職員俸給</p> <p>(1) 一般 344,561円 × 10人 × 6月 = 20,674</p> <p>(2) 在外職員 344,561円 × 5人 × 6月 × (1-0.077) = 9,541</p> <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (2) 30,215</p>

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 職員諸手当	0	27,285	27,285	2. 扶養手当
				(1) 一 般 $12,890円 \times 10人 \times 6月 = 774$
				(2) 在外職員 $12,890円 \times 5人 \times 6月 \times (1-0.077) = 357$
				計 (1) ~ (2) 1,131
				合 計 1 ~ 2 31,346
				1. 管理職手当 一 般 $15,218円 \times 10人 \times 6月 = 913$
				2. 通 勤 手 当 一 般 $13,841円 \times 10人 \times 6月 = 831$
				3. 特 別 手 当
				(1) 一 般
				(イ) 管理職 職員基本給 $21,448 \times 1.0385 \times 0.208 \times 1.25/6月 = 965$
				割増 職員俸給 $20,674 \times 0.0148 = 306$
				(ロ) その他 職員基本給 $21,448 \times 1.0385 \times (1-0.208) \times 0.95/6月 = 2,794$
				小 計 4,065

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				職員基本給 (2) 在外職員 $9,898 \times 0.95/6月 = 1,568$ 計 (1) ~ (2) $5,633$
				4. 住居手当 一般 $3,230 \times 10人 \times 6月 = 194$
				5. 特別都市手当 一般 $(21,448 + 913) \times 0.0385 = 861$ 職員基本給 管理職手当
				6. 在勤基本手当 在外職員 $824,641 \times 5/167人 \times 6/12月 = 12,345$ 既定在外職員
				7. 配偶者手当 在外職員 $143,047 \times 5/167人 \times 6/12月 = 2,142$ 既定在外職員
				8. 在外住居手当 在外職員 $264,871 \times 5/167人 \times 6/12月 = 3,965$ 既定在外職員

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>2. 厚生年金保険料</p> <p>職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 (1) 一般 (21,448 + 913 + 831 + 194 + 861 + 超過勤務手当 $1,632) \times 43.4/1,000 \times 0.9384 \times 1.001127 = 1,056$</p> <p>職員基本給 (2) 在外職員 9,898 $\times 43.4/1,000 \times 0.9384 \times 1.001127 = 404$</p> <p>計 (1) ~ (2) 1,460</p> <p>3. 厚生年金基金</p> <p>職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別都市手当 (1) 一般 (21,448 + 913 + 831 + 194 + 861 + 超過勤務手当 $1,632) \times 41.6/1,000 \times 0.9217 = 993$</p> <p>職員基本給 (2) 在外職員 9,898 $\times 41.6/1,000 \times 0.9217 = 380$</p> <p>計 (1) ~ (2) 1,373</p> <p>4. 雇傭保険料</p> <p>職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別手当 (1) 一般 (21,448 + 913 + 831 + 194 + 4,065 + 特別都市手当 超過勤務手当 $861 + 1,632) \times 9/1,000 = 270$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				職員基本給 特別手当 (2) 在外職員 (9,898 + 1,568) × 9/1,000 = 104
				計 (1) ~ (2) 374
				一般 在外 (自己収入見合分) (29,944 + 11,466) × 5.5/1,000 = 228
				計 602
				5. 労働災害保険料
				職員基本給 管理職手当 通勤手当 住居手当 特別手当 (1) 一 般 (21,448 + 913 + 831 + 194 + 4,065 +
				特別都市手当 超過勤務手当 861 + 1,632) × 5/1,000 = 150
				(2) 在外職員 9,000円 × 365日 × 11/1,000 × 5人 × 6/12月 = 90
				計 (1) ~ (2) 240
				6. 共済組合負担金
				一 般 15,834 × 10/793人 × 6/12月 = 100
				7. 共済給付制度負担金
				在勤基本手当 配偶者手当 在外職員 (12,345 + 2,142) × 12.3/1,000 = 179

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(2) 管 理 経 費	(1,729,496) 1,752,964	1,804,120	51,156	全 額 ODA
(イ) 既 定 分	(1,729,496) 1,752,964	1,801,935	48,971	
(項) 業 務 諸 費	(1,699,699) 1,722,930	1,732,158	9,228	
(目) 諸 謝 金	(57,639) 58,029	58,029	0	1. 顧 問 謝 金 ☆
				(1) 顧 問 謝 金
				593,000円 + 593,000円 × 0.08 × 1人 × 12月 = 7,685(7,685)
				(2) 特 別 慰 労 金
				{(593,000円 × 0.08) + (593,000円 × 1.25)} × 3.8 = 2,997(2,997)
				(3) 退 職 慰 労 金
				593,000円 × $\frac{36}{100}$ × 12月 = 2,562(2,562)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(4) 社会保険料
				イ. 健康保険料
				$641 \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times \frac{42}{1,000} = 323(323)$
				ロ. 厚生年金保険料
				$410 \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times \frac{37}{1,000} = 182(182)$
				ハ. 厚生年金基金
				$440 \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times \frac{41}{1,000} = 216(216)$
				小計 イ～ハ 721(721)
				計 (1)～(4) 13,965(13,965)
				2. その他の謝金
				(1) 技術顧問謝金 ☆
				$417,320 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} = 5,008(5,008)$
				$332,620 \text{円} \times 5 \text{人} \times 12 \text{月} = 19,958(19,958)$
				小計 = 24,966(24,966)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 調査委託謝金 ☆ $68,870円 \times 2人 \times 12月 = 1,653(1,653)$
				(3) 会計士謝金 ☆ $51,710円 \times 2人 \times 12月 = 1,241(1,241)$
				(4) 医師謝金 ☆ $140,480円 \times 1人 \times 12月 = 1,686(1,686)$
				(5) 弁護士謝金 ☆ $50,560円 \times 3人 \times 12月 = 1,821(1,821)$
				(6) 看護婦謝金 ☆ $116,760円 \times 1人 \times 12月 = 1,401(1,401)$
				(7) 委託謝金 $88,420円 \times 1人 \times 12月 \times 0.9 = 955(955)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(8) 入札予定価格調査謝金</p> <p style="text-align: right;">3,550円 × 20人 × 0.9 = 64(64)</p> <p>(9) 検査謝金</p> <p style="text-align: right;">4,250円 × 20人 × 0.9 = 77(77)</p> <p>(10) 作業部会専門講師謝金 ☆</p> <p style="text-align: right;">3,310円 × 5人 × 5日 × 2件 = 166(166)</p> <p>(11) 語学検定謝金</p> <p>海外</p> <p style="text-align: right;">138,142円 × 4人 × 1回 × 0.9 = 497(497)</p> <p>国内</p> <p style="text-align: right;">138,142円 × 3人 × 2回 × 0.9 = 746(746)</p> <p style="text-align: right;">計 1,243(1,243)</p> <p>(12) 嘱託謝金</p> <p>イ. 一般</p> <p style="text-align: right;">89,070円 × 3人 × 12月 × 0.9 = 2,886(2,886)</p> <p style="text-align: right;">3,540円 × 30人 × 0.9 = 96(96)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ロ. 語学 ☆
				英語
				130,330円 × 1人 × 12月 = 1,564(1,564)
				仏語
				18,030円 × 60人月 = 1,082(1,082)
				西語
				18,030円 × 60人月 = 1,082(1,082)
				小計 3,728(3,728)
				ハ. 入植地管理謝金 ☆
				108,960円 × (12月 + 4.8月) × 1人 = 1,831(1,831)
				計 イ ~ ハ 8,541(8,541)
				(13) 配偶者派遣前オリエンテーション謝金
				25,000円 × 10回 = 250(250)
				計 (1) ~ (13) = 44,064(44,064)
				総計 1 + 2 58,029(58,029)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(2) 国内支部予算会計指導	
				19,750円 × 2人 × 16回 × 0.9	= 569(569)
				(3) 移住センター事務連絡	
				500円 × 2人 × 13回 × 0.9	= 12(12)
				(4) 役員随行	
				20,880円 × 5人 × 5回 × 0.9	= 470(470)
				(5) 業務状況視察	
				24,038円 × 2人 × 40回 × 0.9	= 1,731(1,731)
				(6) 語学検定	
				20,167円 × 3人 × 2回 × 0.9	= 109(109)
				(7) 沖縄センター特別分	
				90,900円 × 2人 × 3回	= 545(545)
				小計 (1) ~ (7)	4,997(4,997)
				計 1 + 2	6,814(6,814)

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
区分	等級	基準地	期間	鉄道賃	日当	宿泊料	計	
役員旅費								
一般役員		大阪	3泊4日	5,421円×2 = 10,842円	965円×4日 = 3,860円	4,761円×3泊 = 14,283円	28,985円	
コース開閉構式	〃	名古屋	1泊2日	3,225円×2 = 6,450円	965円×2日 = 1,930円	4,760円×1泊 = 4,760円	13,140円	
職員旅費								
国際研修センター (監査指導)	3	大阪 名古屋 筑波 横須賀 兵庫	4泊5日	4,301円	722円×23日× $\frac{1}{5} = 3,321円$	{(3,345円×12泊) + (3,017円×6泊)}× $\frac{1}{5}$ = 11,648円	19,270円	
国内支部 (予算会計指導)	4	大阪	3泊4日	3,539円×2 = 7,078円	708円×4日 = 2,832円	3,280円×3泊 = 9,840円	19,750円	
移住センター (業務連絡)	4		日帰り	500円	0	0	500円	
役員随行	3	大阪	3泊4日	7,957円	722円×4日 = 2,888円	3,345円×3泊 = 10,035円	20,880円	
業務状況視察	3	大阪	4泊5日	3,681円×2 = 7,378円	708円×5日 = 3,540円	3,280円×4泊 = 13,120円	24,038円	
語学検定	3	大阪	3泊4日	8,244円	722円×4日 = 2,888円	3,345円×3泊 = 10,035円	20,167円	
沖縄センター特別分	3	沖縄	2泊3日	67,400円	1,900円×3日 = 5,700円	8,900円×2泊 = 17,800円	90,900円	

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 庁 費	(1,596,785) 1,619,149	1,628,506	9,357	<p>1. 人 当 庁 費</p> <p>(12) (535) (74) 役員 12人、本部 543人、青年海外協力隊 75人、</p> <p>(92) (8) (6) 国際研修センター 92人、海外移住センター 8人、海外移住研修所 5人</p> <p>(13) (56) (186) 国際協力総合研修所 14人、国内支部 56人、在外事務所 181人</p> <p>(982) 計 986人</p> <p>既 定</p> <p>(1) 国内分 $41,382円 \times \frac{(796)}{804人} \times 0.9 = 29,944(29,950)$</p> <p>(外) (2) 海外分 $62,210円 \times \frac{(186)}{173人} \times \frac{(163)}{225} \times 0.9 = 5,812(7,260)$</p> <p>小 計 (1) + (2) 35,756(37,210)</p> <p>2. 厚 生 費</p> <p>(1) 人当厚生費</p> <p>既 定</p> <p>イ. 国内分 $3,922円 \times \frac{(796)}{804人} = 3,153(2,840)$</p> <p>(外) ロ. 海外分 $10,000円 \times \frac{(186)}{173人} \times \frac{(163)}{238} = 981(1,226)$</p> <p>小 計 イ + ロ 4,134(4,066)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(2) 職員厚生費</p> <p>イ. 国内分</p> <p> A. 成人病予防及び精密検診費</p> <p> 既定</p> <p> $5,325円 \times \frac{(796)}{804人} \times \frac{2}{3} \times 0.9 = 2,569(2,590)$</p> <p> B. 海外帰国職員特別健康診断費</p> <p> $15,515円 \times 44人 \times 1 \times 2.5 \times 0.9 = 1,536(1,536)$</p> <p> C. 診療所運営費</p> <p> $120,870円 \times 12月 \times 0.9 = 1,305(1,305)$</p> <p> D. 海の家、山の家借上費</p> <p> $359,280円 \times 5ヶ所 \times 0.9 = 1,617(1,617)$</p> <p> E. 保養所借上げ費</p> <p> $170,850円 \times 4ヶ所 \times 1.2月 \times 0.9 = 7,381(7,381)$</p> <p> F. 職員厚生施設借上げ費</p> <p> $176,667円 \times 12月 \times 0.9 = 1,908(1,908)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				G. グランド借上げ費
				野球場 1,593円×5H×2回×12月×0.9 = 172(172)
				テニスコート 25,500円×12月×0.9 = 275(275)
				小計 447(447)
				計 16,763(16,784)
				ロ 海外分
				① A. レクリエーション費 $4,020円 \times 173人 \times \frac{(186)}{225} \times 0.9$
				= 376(469)
				合計 イ + ロ = 17,139(17,253)
				総計 (1) + (2) = 21,273(21,319)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前 年 度 予 算 額	昭 和 6 3 年 度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 △ 減 額	積 算 基 礎	
				3. 備 品 費	
				(1) 既 定 備 品	
				キャビネット	27,118円× 17 × 0.9 = 415(425)
				戸 棚	39,615円× 26 × 0.9 = 927(927)
				卓上電子計算機	93,667円× 3 × 0.9 = 253(253)
				間仕切り	21,113円× 80 × 0.9 = 1,520(1,520)
				衝 立	21,000円× 5 × 0.9 = 95(95)
				ロッカー	27,886円× 35 × 0.9 = 878(878)
				並 机	23,720円× 25 × 0.9 = 534(534)
				椅 子	8,840円× 25 × 0.9 = 199(199)
				欧文タイプライター	100,000円× 2 × 0.9 = 180(180)
				複 写 機	247,600円× 5 × 0.9 = 1,114(1,114)
				診療所備品	1,872(1,872)
				その他備品	4,898(5,468)
				小 計	12,885(13,465)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(2) カセットプリンター 350,000円 × 2 × 0.9 = 630(630)
				(3) シュレッダー 500,000円 × 3 × 0.9 = 1,350(1,350)
				(4) 電動タイプライター 300,000円 × 4 × 0.9 = 1,080(1,080)
				(5) 応接セット 168,330円 × 3 × 0.9 = 454(454)
				合 計 (1) ~ (5) 16,399(16,979)
				4. 消耗品費
				(1) 用紙帳簿類 245,583円 × 12月 × 0.9 = 2,652(2,652)
				(2) 雑誌新聞購読料 48,750円 × 12月 × 0.9 = 527(527)
				(3) その他事務用品 73,500円 × 12月 × 0.9 = 794(794)
				計 (1) ~ (3) 3,973(3,973)
				5. 被服費
				(1) 電話交換手、タイピスト、秘書 10,000円 × 15人 × 0.9 = 135(135)
				(2) 運転手 20,000円 × 16人 × 2着 × 0.9 = 576(576)
				計 (1) ~ (2) 711(711)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>6. 印刷製本費</p> <p>(1) 予算関係</p> <p style="padding-left: 40px;">$631円 \times 375部 \times 20種 \times 0.9 = 4,259(4,259)$</p> <p>(2) 経理決算関係</p> <p style="padding-left: 40px;">$654円 \times 290部 \times 15種 \times 0.9 = 2,560(2,560)$</p> <p>(3) 物品不動産管理関係及台帳類</p> <p style="padding-left: 40px;">$18.6円 \times 1,500部 \times 30種 \times 0.9 = 753(753)$</p> <p>(4) 法令規程追録</p> <p style="padding-left: 40px;">$394円 \times 500部 \times 3回 \times 0.9 = 532(532)$</p> <p>(5) 事業団通達事例</p> <p style="padding-left: 40px;">$3,336円 \times 300部 \times 3回 \times 0.9 = 2,702(2,702)$</p> <p>(6) 関係国法例集(原文対比和訳)</p> <p style="padding-left: 40px;">$550円 \times 100部 \times 7種 \times 0.9 = 347(347)$</p> <p>(7) 移住地概況</p> <p style="padding-left: 40px;">$423円 \times 400部 \times 0.9 = 152(152)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				<p>(8) 機関誌「移住研究」</p> <p style="text-align: right;">171円 × 2,000部 × 2回 × 0.9 = 616(616)</p> <p>(9) 移住執務月報</p> <p style="text-align: right;">468円 × 100部 × 2種 × 12月 × 0.9 = 1,011(1,011)</p> <p>(10) 融資業務諸報告用紙</p> <p style="text-align: right;">13,500円 × 12月 × 0.9 = 146(146)</p> <p>(11) 入植地管理業務諸用紙</p> <p style="text-align: right;">9.7円 × 1,810部 × 4種 × 0.9 = 63(63)</p> <p>(12) 証憑書製本</p> <p style="text-align: right;">223円 × 773冊 × 0.9 = 155(155)</p> <p>(13) その他諸資料</p> <p style="text-align: right;">62.3円 × 250部 × 30種 × 12月 × 0.9 = 5,046(5,046)</p> <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (13) 18,342(18,342)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>7. 通信運搬費</p> <p>(1) 電話料(旧庁舎及び新庁舎)</p> <p>イ. 電話交換維持費</p> <p style="padding-left: 40px;">$56,944円 \times 3台 \times 12月 \times 0.9 = 1,845(1,845)$</p> <p>ロ. 基本料</p> <p style="padding-left: 40px;">$1,932円 \times 50本 \times 3台 \times 12月 = 3,477(3,477)$</p> <p>ハ. 内線使用料</p> <p style="padding-left: 40px;">$149円 \times 350本 \times 3台 \times 12月 \times 0.9 = 1,690(1,690)$</p> <p>ニ. 度数料</p> <p style="padding-left: 40px;">$7.4円 \times 203回 \times 25日 \times 50本 \times 3台 \times 12月 \times 0.9 = 60,839(60,839)$</p> <p>ホ. 市外通話料</p> <p style="padding-left: 40px;">$270円 \times 24通話 \times 350回 \times 12月 \times 0.9 = 24,494(24,494)$</p> <p>ヘ. 国際通話料</p> <p style="padding-left: 40px;">(7)</p> <p style="padding-left: 40px;">$7,462円 \times 14回 \times 47ヶ所 \times 0.9 = 4,419(2,209)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ト. 専用電話料
				外務省分 $2,250円 \times 12月 \times 0.9 = 24(24)$
				東京センター分 $1,625円 \times 2本 \times 12月 \times 0.9 = 35(35)$
				小計 59(59)
				計イ～ト 96,823(94,613)
				私宅電話公費負担分 $\Delta 1,974(\Delta 1,974)$
				合計 94,849(92,639)
				(2) テレックス
				イ. 機器使用料
				$22,125円 \times 3台 \times 12月 = 797(797)$
				ロ. 通信費
				$840円 \times 20分 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 4,536(4,536)$
				業務委託分
				(27)
				$840円 \times 45分 \times 25日 \times 12月 \times 1 = 11,340(6,804)$
				計イ+ロ 16,673(12,137)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 子 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 郵便料
				(国内)
				普通郵便
				37円 × 306通 × 25日 × 12月 × 0.9 = 3,088(3,088)
				ハガキ
				15円 × 50通 × 25日 × 12月 × 0.9 = 203(203)
				速 達
				156円 × 26通 × 25日 × 12月 × 0.9 = 1,095(1,095)
				書 留
				238円 × 30通 × 25日 × 12月 × 0.9 = 1,928(1,928)
				小 包
				505円 × 150ヶ × 12月 × 0.9 = 818(818)
				(国外)
				航空便
				334円 × 1,650通 × 12月 × 0.9 = 5,952(5,952)
				業務委託分 (1,128)
				334円 × 1,196通 × 12月 = 4,794(4,521)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				小包
				653円 × 60ヶ × 12月 × 0.9 = 423(423)
				計 18,301(18,028)
				(4) 印刷物発送費
				イ. 事務用印刷物等送付
				554,417円 × 12月 × 0.9 = 5,988(5,988)
				ロ. 在外支部等伝票等他送付
				19,275円 × 10Kg × 12月 × 0.9 = 2,082(2,082)
				計 イ + ロ 8,070(8,070)
				(5) 電報料
				イ. 国内
				149円 × 317通 × 12月 × 0.9 = 510(510)
				ロ. 国外
				3,718円 × 250通 × 12月 × 0.9 = 10,039(10,039)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				($-\frac{1}{3}$)
				業務委託分 $3,718円 \times 250回 \times \frac{1}{2} \times 12月 = 5,577(3,718)$
				計 イ + ロ 16,126(14,267)
				(6) ファクシミリ回線使用料
				(2)
				業務委託分 $545円 \times 27回 \times 25日 \times 12月 \times 3台 = 13,244(8,829)$
				合 計 (1) ~ (6) 167,263(153,970)
				8. 光熱水料
				(1) 共通相当割当額
				イ. 三井ビル庁舎
				電 気 $34.4円 \times 56.25万Kw \times 12月 \times 0.88 \times 0.95 \times 0.9 = 17,471(18,390)$
				ガ ス $167,060 \times 12月 \times 0.88 \times 0.93 \times 0.9 = 1,477(1,588)$
				水 道 $234,000 \times 12月 \times 0.9 = 2,527(2,527)$
				小 計 21,475(22,505)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				ロ. 経協ビル庁舎
				電 気 19,040,040円 × $\frac{39.7}{100} \times 0.88 \times 0.95 \times 0.9 = 5,687(5,987)$
				ガ ス 864,760円 × $\frac{39.7}{100} \times 0.88 \times 0.93 \times 0.9 = 253(272)$
				燃 料 1,846,310円 × $\frac{39.7}{100} \times 0.71 \times 0.91 \times 0.9 = 426(469)$
				水 道 7,167,264円 × $\frac{39.7}{100} \times 0.9 = 2,561(2,561)$
				小 計 8,927(9,289)
				計 イ + ロ 30,402(31,794)
				(2) 電子計算機室(経協ビル庁舎)
				2,833 × 3/12月 × 0.95 = 673 (6.89) (34.2KVA + 2KVA × 55)
				電 気 22.36円 × 78KVA × 12H × 25日 × 9月 × 0.95 × 0.9 = 4,026(2,833)
				計 4,699(2,833)
				合 計 (1) + (2) 35,101(34,627)
				9. 借料及び損料 ☆
				(1) 事務所借料(三井ビル)
				イ. 事務所(45~48階)
				(7,820) (6) 8,800円 × 6,718.80m ² × 6月 = 354,753(315,246)
				(6) 7,820円 × 6,718.80m ² × 6月 = 315,246(315,246)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				事務所(9階)
				(7,620) (6)
				8,600円 × 839.85m ² × 6月 = 43,336(38,398)
				(6)
				7,620円 × 839.85m ² × 6月 = 38,398(38,398)
				小 計 751,733(707,289)
				ロ. コア
				(5,500) (6)
				6,190円 × 664.36m ² × 6月 = 24,674(21,924)
				(6)
				5,500円 × 664.36m ² × 6月 = 21,924(21,924)
				ハ. 倉庫
				(4,180) (6)
				4,770円 × 51.22m ² × 6月 = 1,466(1,285)
				(6)
				4,180円 × 51.22m ² × 6月 = 1,285(1,285)
				ニ. 車庫
				(85,320)
				93,850円 × 30台 × 12月 = 33,786(30,715)
				計 イ～ニ 834,868(784,422)
				(2) 経済協力センター土地借料
				イ. アジア経済研究所所有地借料
				建物敷地
				(11,303,910)
				(386,790円 × 0.06 × 752.8m ²) + 15,410,726円 × $\frac{110}{100}$ × $\frac{752.8 \text{ m}^2}{3,378.5}$
				× $\frac{39.7}{100}$ = 8,435(7,936)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				駐車場敷地 $(386,790円 \times 0.06 \times 306.9m^2) + \frac{(11,303,910)}{15,825,474円} \times \frac{306.9 m^2}{3,378.5}$ $\times \frac{14}{21} \text{台} = 5,707(5,433)$
				ロ. 民有地借料 $\frac{(527,170)}{685,321円} \times 12月 \times \frac{39.7}{100} = 3,265(2,511)$
				ハ. 固有地借料(警視庁及び防衛庁) $20,278円 \times \frac{39.7}{100} = 8(8)$
				計 イ～ハ = 17,415(15,888)
				(3) ゼロックス借料 $97,630円 \times \frac{(8)}{9台} \times 12月 = 10,544(9,372)$
				(4) 事務合理化機器 イ. ワードプロセッサー借料 $86,560円 \times \frac{(5)}{6台} \times 12月 = 6,232(5,194)$
				ロ. パーソナルコンピューター借料 $22,430円 \times 5台 \times 12月 = 1,346(1,346)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				ハ. 光ディスク借料
				(1) 290,000円 × 2台 × 12月 = 6,960(6,960)
				計 イ～ロ 14,538(13,500)
				(173,463)
				(5) 在外住宅借上料 3,674+ 133,853(自己収入見合) = 137,527(177,137)
				特別分 39,340(39,340)
				計 176,867(216,477)
				(6) 国内住宅借上料
				45,780円 × 22戸 × 12月 = 12,086(12,086)
				特別分 = 13,865(13,865)
				計 25,951(25,951)
				(7) ファクシミリ
				(2) 業務委譲分借料 80,000円 × 3台 × 12月 = 2,880(1,920)
				〃 設置料 (80,000円 + 300円) × 1台 = 80(80)
				計 2,960(2,000)
				合 計 (1)～(8) 1,083,143(1,067,610)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>13. 賃 金</p> <p>(1) 常備賃金 ☆</p> <p>一般事務</p> <p style="text-align: right;">62,910円 × 2人 × (12月 + 4.9月) = 2,126(2,126)</p> <p>会計事務</p> <p style="text-align: right;">127,130円 × 1人 × (12月 + 4.9月) = 2,148(2,148)</p> <p style="text-align: right;">小 計 4,274(4,274)</p> <p>(2) 臨時雇賃金</p> <p style="text-align: right;">2,420円 × 6人 × 13日 × 6月 × 0.9 = 1,019(1,019)</p> <p style="text-align: right;">2,420円 × 10人 × 14日 × 12月 × 0.9 = 3,659(3,659)</p> <p style="text-align: right;">2,420円 × 1,390人 × 0.9 = 3,027(3,027)</p> <p style="text-align: right;">小 計 7,705(7,705)</p> <p style="text-align: right;">計 (1) + (2) 11,979(11,979)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ハ. 動産
				11,200千円 $\times \frac{4}{1,000}$ = 45(45)
				ニ. 海外移住研修所
				職員住宅 48,060 \times 0.95 = 46(0)
				計 イ～ニ 3,826(3,780)
				合計 (1) + (2) 6,601(6,555)
				15. 諸税公課 ☆
				(1) 不動産取得税
				職員住宅
				158,240千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{3}{100}$ = 3,798(3,798)
				(2) 固定資産税
				イ. 職員住宅
				2,119,897千円 $\times \frac{14}{1,000}$ = 29,679(29,679)
				ロ. 経協ビル庁舎
				308,000千円 $\times \frac{80}{100} \times \frac{14}{1,000}$ = 3,450(3,450)
				ハ. 海外移住研修所
				① 研修所建物 308(0)
				② 大胡宿舎 (5戸、倉庫、土地) 197(0)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				二. 償却資産税 $43,164\text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 604(604)$
				計 イ～ハ 34,238(33,733)
				(3) 都市計画税
				イ. 経協ビル庁舎
				$308,000\text{千円} \times \frac{80}{100} \times \frac{3}{1,000} = 740(740)$
				ロ. 土地建物
				$246,117\text{千円} \times \frac{3}{1,000} = 738(738)$
				計 イ + ロ 1,478(1,478)
				(4) 法人都民税 10(10)
				(5) 自動車重量税
				$39,690\text{円} \times 7\text{台} + 52,920\text{円} \times 3\text{台} = 437(437)$
				(6) 自動車税 757(757)
				(7) 県村民税 10(0)
				(8) 水道施設保全分担金 60(0)
				合 計 (1)～(8) 40,788(40,213)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				16. 自動車購入費 $2,203 \times 3 \text{台} \times 0.9 = 5,948(5,948)$
				17. 自動車維持費 $151,997 \text{円} \times 20 \text{台} \times 0.9 = 2,736(2,736)$
				18. 修 繕 費 (1) 機械器具修繕費 タイプ修理 $13,917 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 150(150)$
				会計器修理 $84,250 \text{円} \times 4 \text{台} \times 0.9 = 303(303)$
				その他 $14,417 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 156(156)$
				計 609(609)
				(2) 住宅等修理 イ. 一般修繕分 $1,039,590 \text{円} \times 12 \text{月} = 12,475(12,475)$
				ロ. 宿舍等保繕管理(自己収入見合) $434,930 \text{円} \times 12 \text{月} = 5,219(5,219)$
				計 17,694(17,694)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 各所修繕
				24,245円 × 12月 × 0.9 = 262(262)
				(4) 特別修繕 4,693(4,693)
				総 計 (1) ~ (4) 23,258(23,258)
				19. 資料収集費
				賦 課 金
				76,000円 × 9件 × 0.9 = 616(616)
				資料収集費
				25,500円 × 12件 × 0.9 = 275(275)
				各種移住地関係資料
				12,713円 × 20組 × 0.9 = 229(229)
				計 1,120(1,120)
				20. 雑 役 務 費
				(1) 支払手数料 ☆
				イ. 海外為替送金手数料
				{(3,120円×2回) + (930円×10回)} × 2,120件 = 32,945(32,945)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>ロ. 国内送金手数料</p> <p style="padding-left: 40px;">280円 × 315件 × 12月 = 1,058(1,058)</p> <p>ハ. 雑手数料</p> <p style="padding-left: 40px;">土地売買契約認証</p> <p style="padding-left: 80px;">5,030円 × 5件 × 12月 = 302(302)</p> <p style="padding-left: 40px;">委任状公正証書認証</p> <p style="padding-left: 80px;">1,440円 × 2件 × 12月 = 35(35)</p> <p style="padding-left: 40px;">登記簿本証明料</p> <p style="padding-left: 80px;">860円 × 7件 × 12月 = 72(72)</p> <p style="padding-left: 40px;">雑証明料</p> <p style="padding-left: 80px;">280円 × 10件 × 12月 = 34(34)</p> <p style="padding-left: 80px;">小 計 443(443)</p> <p style="padding-left: 120px;">計 イ～ハ 34,446(34,446)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(2) 事務所管理委託費 ☆
				イ. 三井ビル庁舎
				事務所清掃料
				370円 × 7,434.38㎡ × 12月 = 33,009(33,009)
				電話交換管理委託費
				977,410円 × 12月 = 11,729(11,729)
				小 計 44,738(44,738)
				ロ. 経協ビル庁舎
				(a) 事務所保安料
				15,848,330円 × $\frac{39.7}{100}$ = 6,292(6,292)
				(b) 事務所管理料
				29,282,840円 × $\frac{39.7}{100}$ = 11,625(11,625)
				(c) 事務所清掃料
				28,548,310円 × $\frac{39.7}{100}$ = 11,334(11,334)
				小 計 29,251(29,251)
				計 イ + ロ 73,989(73,989)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 職員採用試験広告料 $1,941円 \times 25行 \times 3段 \times 2回 \times 0.9 = 262(262)$ (4) 身体検査料 $1,005円 \times 100人 \times 0.9 = 90(90)$ (5) 関係法令外注翻訳料 $2,428円 \times 1,000枚 \times 0.9 = 2,185(2,185)$ (6) 事務省力化研究費 311(311) (7) 図書資料室移転経費 0(19,040) (8) 職員住宅等管理費(自己収入見合) 25,308(24,752) (9) 雑 費 $69,250円 \times 12月 \times 0.9 = 748(748)$ 合 計 (1) ~ (9) = 137,339(155,823) 総 合 計 1 ~ 20 1,628,506(1,619,149)
(目) 共済会負担金	(24,331) 24,331	25,240	909	自己収入見合

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(項) 交際費				
(目) 交際費	(1,943) 2,003	2,003	0	(954 × 0.9) + 1,144 (自己収入見合) = 2,003(2,003)
(項) 外国旅費	(27,854) 28,031	67,774	39,743	
(目) 外国出張旅費	(27,087) 27,087	66,776	39,689	

区分	等級	人員	期間	航空賃 円	支度料 円	日当・宿泊料 円	旅行雑貨 円	計 (千円)	目的地
国際会議出席									
(1) コロンボ会議	役員	1	21	956,200	86,240	(7,900円×21日)+(24,200円×20泊)= 649,900	5,000	1,697	テヘラン
"	2	1	21	648,200	70,070	(6,200円×21日)+(18,800円×20泊)= 506,200	5,000	1,229	"
				713,300×2人	70,070×2人		5,000×2人		
(2) D A C会議	2	2	21	= 1,426,600	= 140,140	(7,200円×21日)+(22,500円×20泊) × 2人 =1,202,400	= 10,000	2,779	パリ
(3) ESCAP会議	2	1	21	295,600	70,070	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊)= 407,000	5,000	778	バンコック
(4) A D B会議	2	1	21	208,300	70,070	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊)= 407,000	5,000	690	マニラ

(6)

(7,173)

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	目的地
先進国の技術協力実態調査						円	円		
技術協力実施機関 実態調査	2	1	21	713,300	70,070	(7,200円×21日)+(22,500円×20泊) = 601,200	5,000	1,390	パリ
業務調査									
アジア地域	役員	1	21	667,400	86,240	(6,300円×21日)+(19,400円×20泊) = 520,300	5,000	1,280	パキスタン
〃	3	1	21	468,000	61,990	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	942	〃
中近東地域	3	1	20	648,200	61,990	(6,200円×20日)+(18,800円×19泊) = 481,200	5,000	1,196	テヘラン
アフリカ地域	3	1	21	1,442,400	61,990	(4,500円×21日)+(13,500円×20泊) = 364,500	5,000	1,874	ザイール
中南米地域	3	1	30	840,500	75,270	(4,500円×30日)+(13,500円×29泊) = 526,500	5,000	1,447	ブラジル
中南米事務所長会議	2	3	10	452,900×3人 = 1,358,700	35,035×3人 = 105,105	{(4,500円×10日)+(13,500円×9泊)}×3人 = 499,500	5,000×3人 = 15,000	1,978	メキシコ
技術協力状況調査	2	1	14	295,600	35,035	(5,000円×14日)+(15,100円×13泊) = 266,300	5,000	602	バンコック
〃	4	2	14	437,400×2人 = 874,800	26,950×2人 = 53,900	{(4,200円×5日)+(3,800円×9日)+ (12,900円×5泊)+(11,600円×8泊)}×2人 = 425,000	5,000×2人 = 10,000	1,364	ニューデリー
		(12)						(12,073)	

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額		昭和63年度 予算額		対前年度比較 増△減額		積算基礎		
区 分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	目的地	
供与機材状況調査 業務調整	3	4	21	353,300×4人 = 1,413,200	61,990×4人 = 247,960	円 ((5,000円×11日)+(4,500円×10日) +(15,000円×10泊)+ (13,500×10泊))×4人 = 1,544,000	円 5,000×4人 = 20,000	3,225	ジャカルタ	
(1) 中近東地域	役員	1	21	956,200	86,240	(7,900円×21日)+(24,200円×20泊) = 649,900	5,000	1,697	テヘラン	
〃	1	1	21	648,200	78,160	(7,000円×21日)+(21,500円×20泊) = 577,000	5,000	1,308	〃	
(2) アジア地域	役員	1	21	667,400	86,240	(6,300円×5日)+(5,700円×16日)+(19,400円×5泊)+ (17,400×15泊) = 480,700	5,000	1,239	パキスタン	
〃	2	1	21	468,000	70,070	(5,000円×5日)+(4,500円×16日)+(15,100円×5泊)+ (13,500×15泊) = 375,000	5,000	918	〃	
開発実施計画協議										
(1) 西アフリカ地域	役員	1	30	2,086,800	104,720	(5,700円×30日)+(17,400円×29泊) = 675,600	5,000	2,872	ザイール	
(2) 中近東地域	役員	1	30	1,069,600	104,720	(7,900円×30日)+(24,200円×29泊) = 938,800	5,000	2,118	シリア	
(3) 中南米地域	役員	1	30	1,459,700	104,720	(5,700円×30日)+(17,400円×28泊) = 658,200	5,000	2,228	ブラジル	
調査指導連絡会議	役員	1	15	1,504,300	86,240	(5,700円×15日)+(17,400円×14泊) = 329,100	5,000	1,925	ブエノスアイレス	
一般調査指導										
(1) 南米地域	3	3	34	889,400×3人 = 2,668,200	75,270×3人 = 225,810	(4,500円×34日)+(13,500円×32泊)×3人=1,755,000	円 5,000×3人 = 15,000	4,664	ブエノスアイレス	
(2) 北米地域	3	1	16	464,000	61,990	(6,200円×16日)+(18,800円×14泊) = 362,400	5,000	893	トロント	
移住事務連絡会議	3	1	31	889,400	75,270	(4,500円×31日)+(13,500円×29泊) = 531,000	5,000	1,501	ブエノスアイレス	
(17)									(24,588)	

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	目的地
在外経理指導調査						円	円		
中南米地域	3	2	35	889,400×2人 = 1,778,800	75,270×2人 = 150,540	{(4,500円×35日)+(13,500円×33泊)}× 2人 = 1,206,000	5,000×2人 = 10,000	3,145	ブエノスアイレス
予算関係指導調査	3	1	35	889,400	75,270	(4,500円×35日)+(13,500円×33泊) = 603,000	5,000	1,572	〃
訟務関係調査	3	1	42	889,400	75,270	(4,500円×42日)+(13,500円×40泊) = 729,000	5,000	1,698	〃
監事監査	監事	1	30	1,504,300	104,720	(5,700円×30日)+(17,400円×28泊) = 658,200	5,000	2,272	〃
監事監査	3	1	30	889,400	75,270	(4,500円×30日)+(13,500円×28泊) = 513,000	5,000	1,483	〃
業務監査									
(1) アジア地域	3	1	21	324,800	61,990	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	799	マニラ・バンコク クアラルンプール
(2) 中近東アフリカ 地域	3	1	21	871,800	61,990	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	1,346	カイロ・ナイロビ ダレスサラーム
(3) 中南米地域	3	1	21	960,500	61,990	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	1,434	メキシコ・サンパウロ ブエノスアイレス
						計		3,579	
在外会計実施検査同行									
(1) アジア地域	2	1	21	324,800	70,070	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	807	マニラ・バンコク クアラルンプール
(2) 中近東アフリカ 地域	2	1	21	871,800	70,070	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	1,354	カイロ・ナイロビ ダレスサラーム
(3) 中南米地域	2	1	21	960,500	70,070	(5,000円×21日)+(15,100円×20泊) = 407,000	5,000	1,443	メキシコ・サンパウロ ブエノスアイレス
						計		3,604	
								(12)	(17,353)

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	目的地
専門家語学検定						円	円		
(1) アジア地域	2	2	30	353,300×2人 = 706,600	85,090×2人 = 170,180	{(5,000円×20日)+(4,500円×10日)+ (15,100円×20日)} + {(13,500円×9日)} ×2人 = 1,137,000	5,000×2人 = 10,000	2,024	ジャカルタ
(2) 中近東アフリカ 地域	2	1	30	1,442,400	85,090	(4,500円×30日)+(13,500円×29日) = 526,500	5,000	2,059	キンシャサ
(3) 中南米地域	2	1	30	889,400	85,090	〃	5,000	1,506	ブエノスアイレス
						計		(5,589)	
合計		51						66,776	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地調査費	(767) 944	998	54	(外) 調査費 $49,950円 \times 37人 \times \frac{(163)}{225} \times 0.9 = 998(944)$
(口) 増員分	0	2,185	2,185	
(項) 業務諸費	0	2,185	2,185	
(目) 赴任旅費	0	1,154	1,154	全額 ☆ $115,360 \times 10人 = 1,154(0)$

基準地	等級	鉄道賃	口当	宿泊料	移転料	着後手当	計
名古屋	5	13,560円	$1,300円 \times 1日 = 1,300$	$6,500円 \times 1泊 = 6,500$	$110,000円 \times \frac{1}{2} = 55,000$	$(1,300円 + 6,500円) \times 5日 = 39,000$	115,360

(目) 庁費	0	1,031	1,031	1. 人当庁費 国内分 $39,730円 \times 10人 \times \frac{6}{12} \times 0.9 = 179(0)$ $(外) 海外分 62,210円 \times 5人 \times \frac{6}{12} \times \frac{(163)}{225} \times 0.9 = 84(0) $
				計 263(0)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				2. 厚生費
				(1) 人当厚生費国内分 $3,922円 \times 10人 \times \frac{6}{12} = 20(0)$
				(外) 海外分 $10,000円 \times 5人 \times \frac{6}{12} \times \frac{135}{209} = 16(0)$
				(2) 職員厚生費
				国内分 成人病予防及び精密検診費
				$5,210円 \times 10人 = 52(0)$
				(外) 海外分 レクリエーション費
				$4,020円 \times 5人 \times \frac{135}{225} \times 0.9 = 11(0)$
				計 (1) + (2) = 99(0)
				3. 備品費(初度備品) $44,600円 \times 15人 = 669(0)$
				計 1 ~ 3 = 1,031(0)
(3) 運営審議会経費	(979)			
(項) 業務諸費	1,053	1,053	0	全 額 ODA
(目) 諸 謝 金	(275) 296		0	$2,350 \times 10人 \times 14回 \times 0.9 = 296(296)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 委員旅費	(193) 207	207	0	12,937円 × 4人 × 4回 = 207(207)
(目) 庁 費	(511) 550	550	0	1. 印刷製本費 39円 × 50部 × 3種 × 4回 × 0.9 = 21(21)
				2. 借料及び損料 3,103円 × 4回 = 12(12)
				3. 会議費 1,244円 × 33人 × 14日 × 0.9 = 517(517)
				計 1 ~ 3 550(550)
(4) 職員研修経費				
(項) 業務諸費	(7,849) 8,049	8,047	△ 2	全 額 ODA
(目) 諸 謝 金	(6,217) 6,397	6,395	△ 2	1. 一般研修 ☆ (1) 人事院方式監督者研修 3,570円 × 6H × 8日 × 2回 = 343(343)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(2) 語学研究講師謝金(初級及び中級)
				英 語
				3,500円 × 2H × 20日 × 4コース × 5カ所 = 2,800(2,800)
				スペイン語
				3,500円 × 3H × 12週 × 1コース × 1カ所 = 126(126)
				ポルトガル語
				3,500円 × 3H × 12週 × 1コース = 126(126)
				フランス語
				3,500円 × 3H × 12週 × 1コース = 126(126)
				小 計 3,178(3,178)
				計 (1) + (2) 3,521(3,521)
				2. 実務及び専門研修 ☆
				(1) 簿記講習(中・上級)
				3,010円 × 1H × 30人 × 1人 = 90(90)
				(2) 金融実務講習
				3,010円 × 2H × 6人 × 1人 = 36(36)
				(3) 語学研修(上級)
				64,040円 × 1人 × 3コース = 192(192)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				(4) 中南米駐在営農・融資専門員合同研修(海外) (外) ☆ $5,650円 \times 4人 \times \frac{(163)135}{225} = 14(16)$	
				計 (1)～(4)	332(334)
				3. 委託研修	
				(1) 労務、人事、契約等講習会参加研修	
				$19,400円 \times 15コース \times 2人 \times 0.9 = 524(524)$	
				(2) 研修管理員委託研修	
				$33,550円 \times 2コース \times 7人 \times 0.9 = 423(423)$	
				(3) 英語研修	
				$22,130円 \times 1月 \times 25人 \times 0.9 = 498(498)$	
				(4) フランス語、スペイン語、アラビア語、ポルトガル語研修	
				$13,380円 \times 1月 \times 3人 \times 4種 \times 0.9 = 145(145)$	
				計 (1)～(4)	1,590(1,590)
				4. スペシャリスト養成研修	
				(1) 開発エコノミスト養成研修	
				$88,150円 \times 12月 \times 1人 \times 0.9 = 952(952)$	
				合 計 1～4	6,395(6,397)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				<p>2. 専門研修</p> <p>(1) 農業試験研修(東京～平塚、4等級、10泊11日)</p> <p>イ. 鉄道賃</p> <p style="padding-left: 40px;">$6,250円 \times 2 \times 4人 \times 1回 = 50(50)$</p> <p>ロ. 日当・宿泊料</p> <p style="padding-left: 40px;">$(643円 \times 11日) + (2,251円 \times 10泊) \times 4人 \times 1回 = 119(119)$</p> <p style="padding-left: 80px;">小 計 イ + ロ 169(169)</p> <p>(2) 農業機械技術研修(東京～内原、4等級、9泊10日)</p> <p>イ. 鉄道賃</p> <p style="padding-left: 40px;">$8,349円 \times 2 \times 3人 \times 1回 = 50(50)$</p> <p>ロ. 日当・宿泊料</p> <p style="padding-left: 40px;">$\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\} \times 3人 \times 1回 = 81(81)$</p> <p style="padding-left: 80px;">小 計 イ + ロ 131(131)</p> <p>(3) 養蚕技術研修(東京～長野、4等級、9泊10日)</p> <p>イ. 鉄道賃</p> <p style="padding-left: 40px;">$8,750円 \times 2 \times 2人 \times 1回 = 35(35)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				口. 日当・宿泊料	
				$\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\} \times 2人 \times 1回 =$	53(53)
				小 計 イ + 口	88(88)
				(4) 畜産技術研修(東京～白河、4等級、9泊10日)	
				イ. 鉄道賃	
				$8,500円 \times 2 \times 2人 \times 1回 =$	34(34)
				口. 日当・宿泊料	
				$\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\} \times 2人 \times 1回 =$	53(53)
				小 計 イ + 口	87(87)
				(5) 農業土木技術研修(東京～平塚、4等級、10泊11日)	
				イ. 鉄道賃	
				$6,250円 \times 2 \times 2人 \times 1回 =$	25(25)
				口. 日当・宿泊料	
				$\{(643円 \times 11日) + (2,251円 \times 10泊)\} \times 2人 \times 1回 =$	59(59)
				小 計 イ + 口	84(84)
				計 (1)～(5)	559(559)
				合 計 1 + 2	1,371(1,371)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
2. 在外事務所に必要な経費	(1,312,894) 1,455,932	1,617,741	161,809	全 額 ODA
(項) 外国旅費	(409,522) 410,854	382,827	△ 28,027	
(目) 外国赴任旅費	(222,805) 223,103	200,524	△ 22,579	☆
				1. 在外事務所(家族構成 3.0人、3等級)
				(1) 赴任(新規 ⁽⁴⁾ 5件 交替赴任 ⁽⁵⁴⁾ 55件 計 ⁽⁵⁸⁾ 60件)
				航空賃 287,800円 × 3.0人 = 863,400円
				支度料 150,000円 × (1 + $\frac{2}{3}$) = 250,000円
				移転料 276,000円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 358,800円
				着後手当 (4,500 + 13,500)円 × $\frac{7}{3}$ × 10日 = 420,000円
				日 当 宿 泊 料 (4,500 + 13,500)円 × $\frac{7}{3}$ × 1日 = 42,000円
				旅行雑費 5,000円 × 3.0人 = 15,000円
				小 計 1,949,200円 × ⁽⁵⁸⁾ 60件 = 116,952円(126,105)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(54) (2) 帰国(交替帰国 55件)
				航空賃 287,800円 × 3.0人 = 863,400円
				移 転 料 276,000円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 358,800円
				着後手当 (1,900 + 9,900)円 × $\frac{7}{3}$ × 5日 = 137,666円
				日 当 宿 泊 料 (4,500 + 13,500)円 × $\frac{7}{3}$ × 1日 = 42,000円
				旅行雑費 5,000円 × 3.0人 = 15,000円
				小 計 1,416,866円 × 55件 (54) = 77,928(87,581)
				小 計 (1) + (2) 194,880(213,686)
				2. 在外事務所(南米地域)間交替旅費 (外)
				(サンパウロ～アスンシオン 基準、家族構成 3.0人 4等級)
				航空賃 246.01ドル × 3.0人 = 738.03ドル
				移 転 料 1,349.67ドル × (1 + $\frac{30}{100}$) = 1,754.60ドル
				着後手当 (27.60ドル+82.80ドル) × $\frac{7}{3}$ × 10日 = 2,576.47ドル

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 子女呼寄せ旅費	(3,509) 3,773	3,525	△ 248	日 当
				宿 泊 料 $27.60\text{ドル} \times \frac{7}{3}$ = 64.40ドル
				旅行雑費 $30.67\text{ドル} \times 3.0\text{人}$ = 92.01ドル
				計 $5,225.51\text{ドル} \times 8\text{件} \times 135\text{円}$ = 5,644(7,022)
				3. 在外域内間(南米地域)交替旅費(外) 0(2,395)
				合 計 1～3 200,524(223,103)
				在外事務所
				$(287,800\text{円} \times \frac{75}{100} - 20,000\text{円}) \times 18\text{件}$ = 3,525(3,773)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 在外職員活動旅費	(68,033) 68,260	65,049	△ 3,211	1. 在外事務所 (外) ① 国内分 (ジャカルタ～メダン基準、3等級) (イ) 既設 航空賃 368.42ドル×1回×12月×47ヶ所×135円= 28,051(37,755) 宿泊当料 {(27.60ドル×4日) + (82.82ドル×3泊)} ×1回×12月×47ヶ所×135円= 27,324(27,370) 小計 = 55,375(60,582)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 一時帰国旅費	(107,950) 107,950	106,016	△ 1,934	<p>1. 一時帰国旅費</p> <p style="padding-left: 40px;">(163)</p> <p>航空賃 $527,530円 \times 3.0人 \times (167人 - 23人) \times 1/3 \times 0.85 = 64,570(69,881)$</p> <p>日当 $(4,500円 + 13,500円) \times 1日 \times 2回 \times 7/3 \times$ (163)</p> <p>宿泊料 $(167人 - 23人) \times 1/3 \times 0.85 = 3,427(3,082)$</p> <p style="padding-left: 40px;">小計 = 67,997(65,867)</p> <p>2. 忌引帰国旅費</p> <p style="padding-left: 40px;">航空賃</p> <p>$(527,530円 - 50,000円) \times 9件 = 4,298(5,163)$</p> <p>3. 在外機関長会議出席旅費</p> <p style="padding-left: 40px;">航空賃 日当 宿泊料</p> <p>既設分 $\{527,530円 + (2,200円 \times 10日) + (11,300円 \times 9泊) \times 47ヶ所$</p> <p style="text-align: right;">= 30,608(41,244)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				4. 業務一時帰国旅費(新規)
				527,530円+(3,800円×7日+11,400円×6泊) = 622,530
				(0) 622,530円 × 5件 = 3,113(0)
				合 計 1～4 = 106,016(107,950)
(目) 現地採用者内地研修旅費	(1,415) 1,521	2,282	761	航空賃 日当・宿泊料 (2) (648,200円+7,500円×15日) × 3件 = 2,282(1,521)
(目) 地域別会議旅費	(4,604) 4,950	4,134 △	816	⑤ (イ) 外国旅費 (航空賃) (日当・宿泊料) 3,996.44ドル+[(27.60ドル×6日)+(82.82ドル×5泊)]×5人 = 6,894.94ドル(1,544)
				(ロ) 調査費 761.42ドル
				計 (イ)+(ロ) 7,656.36ドル×4件×135円 = 4,134(4,950)
(目) 親族緊急派遣旅費	(1,206) 1,297	1,297	0	648,200円 × 2人 × 1件 = 1,297(1,297)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 子 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(項) 業 務 諸 費	(897,458) 1,038,323	1,229,320	190,997	
(目) 諸 謝 金	63,294	75,145	11,851	全 額 ☆ (外)
				(1) 顧問謝金 148,420円 × 1人 × 12月 = 1,781(1,781)
				(2) 嘱託謝金 68,930円 × 5人 × 12月 = 4,136(4,136)
				(3) 弁護士謝金 43,600円 × 20人 × 12月 = 10,464(10,464)
				(4) 会計士謝金 36,480円 × 1人 × 12月 = 438(438)
				(5) カナダ協力員謝金 18,050円 × 6人 × 12月 = 1,300(1,300)
				(6) 亜拓謝金 182,070円 × 1人 × 12月 = 2,185(2,185)
				(7) オーストラリア協力員謝金 18,050円 × 1人 × 12月 = 1,083(1,083)
				(8) 委託謝金 (422,960) (13) 432,730円 × 20人 × 12月 = 103,855(65,982)
				計 (1) ~ (8) (87,369) (163) 125,242 × $\frac{135}{225}$ = 75,145(63,294)
(目) 庁 費	(692,173) 793,470	945,983	152,468	1. 備 品 費
				(1) 在外事務所
				① 既設分 (161,537) (47) 161,537円 × 47ヶ所 × 0.9 = 6,833(6,833)
				② 新設分 4,000,000円 × 1ヶ所 = 4,000(4,000)
				小 計 10,833(10,833)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				(2) 連絡所	24,410円 × 44ヶ所 × 0.9 = 967(813)
					(37)
				計 (1) ~ (2)	11,800(11,646)
				2. 厚生費	
				(1) 在外事務所医薬品購送費	
				既設	72,745円 × 47ヶ所 = 3,419(3,419)
				(2) 生活環境整備費(新規)	
					151,960円×43人×1/3 ×1/2 = 1,089(0)
				計 (1) ~ (2)	4,508(3,419)
				3. 現地備人費 ☆ (外)	
				(1) 在外事務所	
				① 既設分	
				高級クラーク	(1,179.01) (108) (163) 1,287.00ドル×13月×131人×135円 = 295,888(268,473)
				クラーク	(409.21) (53) (163) 446.69ドル×13月×53人×135円 = 41,549(45,491)
				タイピスト等	(295.15) (56) (163) 322.18ドル×13月×66人×135円 = 37,318(34,687)
				小 計	374,755(348,651)
				② 新設分	
				高級クラーク	1,287.00ドル×1人×6月×135円 = 1,042(0)
				クラーク	446.69ドル×1人×6月×135円 = 362(0)
				タイピスト等	322.18ドル×1人×6月×135円 = 261(0)
				計	1,665(0)
				合 計 ① + ②	376,420(348,651)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 連絡所 $\begin{matrix} (120.03) & (37) & (163) \\ 131.02\text{ドル} \times 13\text{月} \times 44\text{ヶ所} \times 135\text{円} & & = 10,117(9,411) \end{matrix}$
				合計 (1)～(2) 386,537(358,062)
				4. 通信運搬費 (外)
				(1) 一般分 $\text{既設分 } 47,430\text{円} \times 12\text{月} \times 47\text{ヶ所} \times \frac{(163)}{225} \times 0.9 = 14,445(17,441)$
				計 14,445(17,441)
				(2) テレックス使用料 $\text{既設分 } 731\text{円} \times 17\text{回} \times 20\text{日} \times 12\text{月} \times 32\text{ヶ所} \times \frac{(31)}{225} \times 0.9 = 51,537(61,254)$
				$\text{新設分 } 731\text{円} \times 17\text{回} \times 20\text{日} \times 6\text{月} \times 2\text{ヶ所} \times \frac{(163)}{225} \times 0.9 = 1,611(0)$
				計 53,148(61,254)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) ファクシミリ
				イ 借 料 $125,000円 \times (12月 \times 23ヶ所 + 6月 \times 18ヶ所) = 48,000(27,000)$
				ロ 設置料等 $34,000円 \times 18ヶ所 + 445,000円 \times 41ヶ所 = 18,857(10,575)$
				ハ 回線使用料 $525円/分 \times 10回 \times 10日 \times (12月 \times 23ヶ所 + 6月 \times 18ヶ所) = 20,160(11,340)$
				小 計 イ～ハ 87,017(48,915)
				計 (1)～(3) 154,610(127,610)
				5. テレックス設置費
				$2,046,290円 \times 2ヶ所 \times 0.9 = 3,683(1,842)$
				6. 借料及損料 ☆ (外)
				(1) 在外事務所
				(イ) 既設分 $515,930円 \times 12月 \times 46所 \times \frac{135}{225} = 170,876(151,704)$
				計 170,876(151,704)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>(2) 連絡所</p> $84,860\text{円} \times 12\text{月} \times 44\text{ヶ所} \times \frac{(37)}{225} \times \frac{(163)}{135} = 26,884(25,005)$ <p>(3) テレックス機器借料</p> $386,500\text{円} \times 6\text{ヶ所} \times \frac{(163)}{225} = 1,391(1,680)$ <p>(4) 事務合理化機器</p> <p>ワープロ分 $86,500\text{円} \times 12\text{月} \times 29\text{ヶ所} \times \frac{(16)}{225} = 30,102(16,608)$</p> <p>パソコン分 $86,500\text{円} \times 12\text{月} \times 24\text{ヶ所} \times \frac{(10)}{225} = 24,912(10,380)$</p> <p>経理システム開発(新規) 5,473(0)</p> <p>計 60,487(26,988)</p> <p>(5) 現採職員宿舍借料</p> $104,200\text{円} \times 6\text{人} \times 12\text{月} \times \frac{(9)}{2} \times \frac{(163)}{225} = 2,251(4,076)$ <p>計 (1)～(5) 261,889(209,453)</p> <p>7. 自動車購入費</p> <p>イ. 既設分</p> $1,552,460\text{円} \times 40\text{台} \times \frac{(34)}{225} = 62,098(47,505)$ <p>ロ. 新設分(含増車)</p> $2,700,000\text{円} \times (1\text{台} + 10\text{台}) \times \frac{(1)}{225} \times \frac{(5)}{135} = 29,700(16,200)$ <p>計 91,798(63,705)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
(目) 渡 切 費	(145,459) 176,489	204,039	27,550	8. 印刷製本費	
				(1) 技術協力紹介カレンダー $800円 \times 10,000部 \times 0.9 = 7,200(7,200)$	
				(2) 技術協力事業手帳 $470円 \times 10,000部 \times 0.9 = 4,230(4,230)$	
				(3) 業務用資料印刷費 $203,200円 \times 25件 = 5,080(5,080)$	
				計	16,510(16,510)
				9. 諸税公課(新規)	808(0)
				フランスの給与税	10. 移転経費(新規) $2,516 \times 5 = 12,580(0)$
				11. 在外事務所負担金(自己収入見合)	1,215(1,223)
				合 計 1～11	945,938(793,470)
				全 額 ⑥	1. 渡 切 費
				(1) 在外事務所	(949.46) (47) (163)
				既 設 $1,036.43ドル \times 12月 \times 47所 \times 135円 \times 0.9 = 71,022(78,557)$	(2) 連絡所
				(252.17) (37) (163)	$275.26ドル \times 12月 \times 44ヶ所 \times 135円 \times 0.9 = 17,658(16,425)$
				計 (1)～(2)	88,680(94,982)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎								
				対 象 地 域	保 養 地	航 空 賃	日 当 ・ 宿 泊 料	小 計	人 数	計		
				(アフリカ地域)								
				ナイジェリア (ラゴス)	マドリッド	194,100×3.5人= 679,350	220,500	900	1	900		
				タンザニア (ダレサラーム)	ロ - マ	250,500×3.5人= 876,750	220,500	1,097	4	4,388		
				エチオピア (アジスアベバ)	〃	247,190×3.5人= 865,165	220,500	1,086	1	1,086		
				マラウイ (ブランタイア)	〃	328,240×3.5人=1,148,840	220,500	1,369	1	1,369		
				ガーナ (アクラ)	マドリッド	292,000×3.5人=1,022,000	220,500	1,243	1	1,243		
				ザンビア (ルサカ)	ロ - マ	601,200×3.5人=2,104,200	220,500	2,325	1	2,325		
				(中南米地域)								
				ボリヴィア (ラパス)	ブエノスアイレス	43,600×3.5人= 152,600	220,500	373	2	746		
				ブラジル (マナオス)	〃	383,100×3.5人=1,340,850	220,500	1,561	1	1,561		
				コロンビア (ボゴタ)	ニューヨーク	288,090×3.5人=1,008,315	220,500	1,229	2	2,458		
				(太洋州地域)								
				バブアニューギニア (ポートモレスビー)	シドニー	110,000×3.5人= 385,000	220,500	606	2	1,212		
				フィジー (スヴァ)	〃	185,000×3.5人= 647,500	220,500	868	1	868		
				西サモア (アピア)	〃	404,800×3.5人=1,416,800	220,500	1,673	1	1,673		
				計					(42) 43	(40,143) 43,603		

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																			
				3. 高地対策費																																																			
				$2,493 \times \frac{(163) + 135}{225} = 1,496(1,806)$																																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象地域</th> <th>保養地</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>小計</th> <th>回数</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td>千円</td> <td>回</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メキシコ</td> <td>アカプルコ</td> <td>8,140 × 3.5人 × 3家族 = 85,995</td> <td>{30ドル+(10ドル×4人)} × 3家族 × 4日 × 225円=189,000</td> <td>275</td> <td>3</td> <td>825</td> </tr> <tr> <td>ボゴタ</td> <td>サンタマルタ</td> <td>9,000 × 3.5人 × 2家族 = 63,000</td> <td>{30ドル+(10ドル×4人)} × 2家族 × 4日 × 225円=126,000</td> <td>189</td> <td>3</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td>ラパス</td> <td>サンタクルス</td> <td>8,290 × 3.5人 × 2家族 = 58,000</td> <td>126,000</td> <td>184</td> <td>3</td> <td>552</td> </tr> <tr> <td>アジスアベバ</td> <td>アスマラ</td> <td>34,340 × 3.5人 × 1家族 = 120,190</td> <td>{30ドル+(10ドル×4人)} × 4日 × 1家族 × 225円= 63,000</td> <td>183</td> <td>3</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(2,493) 2,493</td> </tr> </tbody> </table>			対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	回数	計			円		千円	回	千円	メキシコ	アカプルコ	8,140 × 3.5人 × 3家族 = 85,995	{30ドル+(10ドル×4人)} × 3家族 × 4日 × 225円=189,000	275	3	825	ボゴタ	サンタマルタ	9,000 × 3.5人 × 2家族 = 63,000	{30ドル+(10ドル×4人)} × 2家族 × 4日 × 225円=126,000	189	3	567	ラパス	サンタクルス	8,290 × 3.5人 × 2家族 = 58,000	126,000	184	3	552	アジスアベバ	アスマラ	34,340 × 3.5人 × 1家族 = 120,190	{30ドル+(10ドル×4人)} × 4日 × 1家族 × 225円= 63,000	183	3	549	計						(2,493) 2,493
対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	回数	計																																																	
		円		千円	回	千円																																																	
メキシコ	アカプルコ	8,140 × 3.5人 × 3家族 = 85,995	{30ドル+(10ドル×4人)} × 3家族 × 4日 × 225円=189,000	275	3	825																																																	
ボゴタ	サンタマルタ	9,000 × 3.5人 × 2家族 = 63,000	{30ドル+(10ドル×4人)} × 2家族 × 4日 × 225円=126,000	189	3	567																																																	
ラパス	サンタクルス	8,290 × 3.5人 × 2家族 = 58,000	126,000	184	3	552																																																	
アジスアベバ	アスマラ	34,340 × 3.5人 × 1家族 = 120,190	{30ドル+(10ドル×4人)} × 4日 × 1家族 × 225円= 63,000	183	3	549																																																	
計						(2,493) 2,493																																																	

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				4. 安全対策費
				(1) 事務所保安改善費 13,320(10,800)
				修繕費 360 × ⁽⁵⁾ 7件 = 2,520(1,800)
				防犯関係機材費 900 × ⁽¹⁰⁾ 12件 = 10,800(9,000)
				(2) 警備員謝金
				40千円 × 2人 × 12月 × ⁽²⁰⁾ 34件 = 32,640(19,200)
				(3) 住居防犯対策費(新規)
				防犯関係機材費
				イ. 独立家屋 407千円 × 35件 × 4/5 = 11,396(0)
				ロ. 集合住宅 155千円 × 35件 × 1/5 = 1,085(0)
				整備員経費補助費
				40千円 × 1人 × 12ヶ月 × 35件 × 4/5 × 2/3 = 8,960(0)
				計 (1) ~ (3) 67,401(30,000)
				5. 在外損害救済費
				742,900円 × 2件 = 1,486(1,486)
				6. 在外事務所等環境整備強化対策費
				1,560 × 3件 = 4,680(4,680)
				7. 在外事務所回収資金外貨送金費用
				$1,962,650.62 \text{ドル} \times \frac{2 \text{月}}{12} \times \frac{3.5}{100} \times 135 \text{円}^{\text{(163)}} = 1,546(1,866)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 移住地管理費	(4,414) 5,070	4,198	△ 872	<p>8. バンコック事務所建物管理費</p> <p style="text-align: right;">12,588(12,588)</p> <p style="text-align: right;">計 1～8 204,039(176,489)</p> <p>全額 (外)</p> <p>1. サンファン・オキナワ移住地境界線清掃費 ☆</p> <p>サンファン $120\text{Km} \times \frac{1}{2} \times 11,050 = 663$</p> <p>オキナワ $234\text{Km} \times \frac{1}{2} \times 11,050 = 1,293$</p> <p>境界線巡回見廻謝金 $6,850\text{円} \times 2 \times 12\text{月} = 164$</p> <p style="text-align: right;">(163)</p> <p style="text-align: right;">小計 $2,120 \times \frac{135}{225} = 1,272(1,536)$</p> <p>2. アンデス移住地管理費 ☆</p> <p>(1) 水利税</p> <p>水利税賦課面積 687ha (総面積 1,257ha)</p> <p>税 額 $5,480\text{円} \times 687\text{ha} = 3,765(3,765)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				(2) 水路維持費(事業団負担分)
				主水路 95円 × 845m × 2回 = 162
				幹線水路 47円 × 1,289m × 2回 = 121
				支線水路 26円 × 2,662m × 2回 = 138
				小 計 421(421)
				(3) 分水口維持費
				分水口(大) 86,940円 × 1ヶ所 × $\frac{687}{1,257}$ ha = 48
				(小) 51,350円 × 6ヶ所 × $\frac{687}{1,257}$ ha = 168
				小 計 216(216)
				計(1)~(3) $4,402 \times \frac{(163)}{225} = 2,641(3,189)$
				3. 融資管理業務印刷製本費
				現地融資の貸付・回収管理等に要する諸様式
				105円 × 4,529部 × $\frac{(163)}{225} = 285(345)$
				計 1~3 4,198(5,070)

(116)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(項) 施設費	(5,914) 6,755	5,594	△ 1,161	
(目) 施設費	(5,914) 6,755	5,594	△ 1,161	<p>全額(外)</p> <p>職員宿舍建設</p> <p>工事費 $64,660 \times 70\text{m}^2 \times 2 \text{棟} = 9,052$</p> <p>工事雑費 $9,052 \times 0.03 = 272$</p> <p>計 $9,324 \times \frac{(163)}{225} = 5,594(6,755)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
3. 国際協力計画調整調査及び効果測定経費	(12,768)							
	13,817	13,696	△ 121					
(1) 国際協力等調査員派遣経費	(5,251)							
	5,688	5,630	△ 58					
(項) 外国旅費	(3,887)							
	4,222	4,164	△ 58					
(目) 外国出張旅費	(3,613)							
	3,885	3,885	0					
区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計
1. 国際協力調査	号	人	日	円	円	円	円	千円
アジア地域 (バンコク基準)	3	4	30	96,050×4人 = 384,200	48,418×4人 = 193,672	{(1,672円×30日)+(5,210円×29泊)}×4人= 805,000	1,608×4人 = 6,432	1,389
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	2	30	268,000×2人 = 536,000	48,418×2人 = 96,836	{(1,672円×30日)+(5,210円×29泊)}×2人= 402,500	1,608×2人 = 3,216	1,039
小計		6						2,428
2. 効果測定調査								
アジア地域 (タッカ基準)	3	2	30	140,530×2人 = 281,060	48,418×2人 = 96,836	{(1,672円×30日)+(5,210円×29泊)}×2人= 402,500	1,608×2人 = 3,216	784
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	1	30	268,000×1人 = 268,000	48,418×1人 = 48,418	{(1,672円×30日)+(5,210円×29泊)}×1人= 201,250	1,608×1人 = 1,608	519
中南米地域 (リオ基準)	3	1	30	335,100×1人 = 335,100	48,418×1人 = 48,418	{(1,672円×30日)+(5,210円×29泊)}×1人= 201,250	1,608×1人 = 1,608	586
小計		4						1,889
合計		10					4,317千円 × 0.9 =	3,885

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地調査費	(274) 337	279	△ 58	(外) $103,310円 \times 5チーム \times \frac{(163)135}{225} \times 0.9 = 279(337)$
(項) 業務諸費	(1,364) 1,466	1,466	0	
(目) 諸謝金	(531) 571	571	0	(1) 会議出席謝金 $2,850円 \times 9人 \times 6回 \times 0.9 = 139(139)$ (2) 外国資料翻訳料 $600円 \times 100枚 \times 8種 \times 0.9 = 432(432)$ 計 (1)～(2) 571(571)
(目) 委員旅費	(61) 65	65	0	会議上京旅費(大阪基準、3等級、3泊4日) $(8,686円 + 12,922円) \times 3人 = 65(65)$
(目) 職員旅費	(52) 56	56	0	会議打合旅費(大阪基準、3等級、3泊4日) $(7,740円 + 12,922円) \times 3人 \times 0.9 = 56(56)$
(目) 庁費	(720) 774	774	0	(1) 印刷製本費 報告書作成費 $189円 \times 450部 \times 9種 \times 0.9 = 689(689)$ (2) 通信運搬費 連絡通信費 $4,444円 \times 6種 \times 0.9 = 24(24)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 会 議 費 出発前、帰国打合せ
				$188円 \times 10人 \times 6回 \times 6種 \times 0.9 = 61(61)$
				計 (1) ~ (2) 774(774)
(2) 業種別及び効果測定研究会経費	(2,945) 3,167	3,167	0	
(項) 業 務 諸 費	(2,945) 3,167	3,167	0	
(目) 諸 謝 金	(781) 840	840	0	(1) 委員謝金 $1,980円 \times 7人 \times 4回 \times 8委員会 \times 0.9 = 399(399)$
				(2) 調査資料等作成謝金 $490円 \times 100枚 \times 10種 \times 0.9 = 441(441)$
				計 (1) + (2) 840(840)
(目) 委 員 旅 費	(764) 822	822	0	委員上京旅費(大阪基準、3等級、3泊4日)
				$(11,191円 + 12,293円) \times 5人 \times 7回 = 822(822)$
(目) 庁 費	(1,400) 1,505	1,505	0	(1) 印刷製本費
				(イ) 委員会資料 $140円 \times 100部 \times 6回 \times 2委員会 \times 0.9 = 151(151)$
				(ロ) 委員会報告書 $300円 \times 100部 \times 2委員会 \times 0.9 = 54(54)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(八) 報告書作成 $450円 \times 200部 \times 2種 \times 0.9 = 162(162)$
				(二) 調査資料作成 $250円 \times 200部 \times 10種 \times 0.9 = 450(450)$
				計 (イ) ~ (二) 817(817)
				(2) 通信運搬費
				連絡通信費 $1,560円 \times 12回 \times 0.9 = 17(17)$
				(3) 図書購入費
				研究図書 $1,560円 \times 28種 \times 0.9 = 39(39)$
				(4) 会議費
				(イ) 委員会 $400円 \times 10人 \times 8回 \times 3委員会 \times 0.9 = 86(86)$
				(ロ) 研究発表会 $380円 \times 7人 \times 10回 \times 0.9 = 24(24)$
				計 (イ) + (ロ) 110(110)
				(5) 賃金
				臨時雇員 $2,610円 \times 3人 \times 77日 \times 0.962 \times 0.9 = 522(522)$
				計 (1) ~ (5) 1,505(1,505)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(3) 技術協力要請等開発途上国調査費	(4,572) 4,962	4,899	△ 63	
(項) 外国旅費	(4,572) 4,962	4,899	△ 63	
(目) 外国出張旅費	(4,269) 4,590	4,590	0	

区分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計
	号	人	日	円	円	円	円	千円
東南アジア (バンコク基準)	3	2	30	236,090×2人 = 472,180	65,786×2人 = 131,572	{(3,320×30日)+(9,965×29泊)}×2人= 777,170	2,185×2人 = 4,370	1,385
南西アジア (テヘラン基準)	3	2	30	375,390×2人 = 750,780	65,786×2人 = 131,572	= 777,170	2,185×2人 = 4,370	1,664
中近東・アフリカ (カイロ基準)	3	2	30	569,160×2人 = 1,138,320	65,786×2人 = 131,572	= 777,170	2,185×2人 = 4,370	2,051
合計		6					小計 5,100千円 × 0.9	5,100 4,590

(目) 現地調査費	(303) 372	309	△ 63	(外) 190,020円 × 3チーム × $\frac{(163)}{225}$ × 0.9 = 309(372)
-----------	--------------	-----	------	---

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
4. 情報管理に必要な経費	(13,000) 13,979	17,752	3,773	
(1) 統計費	(1,558)			
(項) 業務諸費	1,675	1,675	0	
(目) 庁 費	(1,558) 1,675	1,675	0	
				1. 備 品 費
				(1) ファイルキャビネット 3,560円 × 4個 = 14(14)
				(2) カードボックス 17,310円 × 1個 = 17(17)
				計 (1) ~ (2) 31(31)
				2. 印刷製本費
				(1) 実績表(和文) 240円 × 450部 × 4回 = 432(432)
				(2) " (英文) 410円 × 270部 × 2回 = 221(221)
				(3) 統計カード 9円 × 1,800部 = 16(16)
				(4) 統計帳票 40円 × 2,000部 × 3種 = 240(240)
				計 (1) ~ (4) 909(909)
				3. 賃 金
				実績集計等臨時雇員
				2,610円 × 270人月 × 0.962 = 678(678)
				4. 通信運搬費
				(1) 実績表(国内) 40円 × 135部 × 4回 = 22(22)
				(2) 実績表(海外) 50円 × 90部 × 2回 = 9(9)
				計 (1) ~ (2) 31(31)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				5. 会 議 費
				統計作成打合せ
				160円 × 15人 × 12回 × 0.9 = 26(26)
				合 計 1～5 1,675(1,675)
(2) 資 料 費	(4,779)			
(項) 業 務 諸 費	5,139	8,912	3,773	
(目) 諸 謝 金	(649)	698	0	1. 外国資料翻訳料 540円 × 45枚 × 20種 = 486(486)
	698			2. 情報資料分析謝金 470円 × 90枚 × 5件 = 212(212)
				計 1～2 698(698)
(目) 庁 費	(4,130)	8,214	3,773	1. 資料収集費
	4,441			(1) 資料購入費
				イ) 外国雑誌等 675円 × 5種 × 12回 = 41(41)
				ロ) 国内雑誌等 370円 × 18種 × 12回 = 80(80)
				ハ) 外国図書 1,500円 × 90部 = 135(135)
				ニ) 国内図書(一般) 370円 × 270部 = 100(100)
				ホ) " (専門) 1,850円 × 45部 = 83(83)
				ヘ) 世界経済情報サービス「ARCレポート」年間 = 194(194)
				ト) 新聞縮刷版 999円 × 5種 × 12回 = 60(60)
				チ) その他資料 1,674円 × 5種 × 12回 = 100(100)
				小 計 イ)～チ) 793(793)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(2) データ・ベース購入費
				日本貿易振興会「ジェットロ・エース」50,000円/月×12月 = 600(0)
				(3) マイクロフィルム作成費
				イ) 専門家報告書 7.35円 × 20枚 × 1,800件 = 265(265)
				ロ) 一般資料 7.35円 × 100枚 × 90件 = 66(66)
				小 計 イ)～ロ) 331(331)
				(4) 光ディスク入力費
				イ) 機材供与関係資料 45円 × 35,700枚 = 1,607(0)
				ロ) 経理関係資料 45円 × 23,400枚 = 1,053(0)
				小 計 イ)～ロ) 2,660(0)
				計 (1)～(4) 4,384(1,124)
				2. 備 品 費
				(1) マイクロフィルムキャビネット 49,545円× 2個 = 99(99)
				(2) 光ディスク板 80,000円× 2枚 = 160(0)
				計 (1)～(2) 259(99)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				<p>3. 印刷製本費</p> <p>(1) 資料室蔵書目録 780円 × 450部 = 351(351)</p> <p>(2) 刊行物資料目録 90円 × 450部 × 2回 = 81(81)</p> <p>(3) 図書目録カ下用紙 10円 × 2,700部 = 27(27)</p> <p>(4) 翻訳資料作成 160円 × 100部 × 18種 = 288(288)</p> <p>(5) 国別技術協力実績 410円 × 450部 = 185(185)</p> <p>(6) 分析情報資料作成 280円 × 90部 × 5件 = 126(126)</p> <p>計 (1) ~ (6) 1,058(1,058)</p> <p>4. 会議費 関係機関情報収集打合せ</p> <p>220円 × 18人 × 12回 = 48(48)</p> <p>5. 消耗品費</p> <p>(1) コピー用紙 15.8円 × (10枚 × 1,500件) + (100枚 × 100件) × 0.9 = 356(356)</p> <p>(2) 現像液(MA) 1,359円 × 5缶 = 7(7)</p> <p>(3) 現像液(MN) 4,068円 × 5缶 = 20(20)</p> <p>計 (1) ~ (3) 383(383)</p>	

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				6. 借料及び損料
				(1) 和文静電ファクス受信機のための借料
				105,050円 × 12月 = 1,261(1,261)
				(2) データベース回線使用料
				10円/3分×15分×4通話×22日×12月×2種 = 53(0)
				計 (1)～(2) 1,314(1,261)
				7. 賃 金
				(1) 図書資料整理臨時雇員
				2,610円 × 2人 × 73日 × 0.926 × 0.9 = 330(330)
				(2) マイクロフィルム臨時雇員
				2,610円 × 1人 × 61日 × 0.926 × 0.9 = 138(138)
				計 (1)～(2) 468(468)
				8. 雑 役 務 費
				データベース回線工事費 300(0)
				合 計 1～8 8,214(4,441)
(3) 技術協力情報整備費	(2,591)			
(項) 業 務 諸 費	2,786	2,786	0	
(目) 諸 謝 金	(1,566)			
	1,684	1,684	0	図書資料室の一般公開に伴う整備費
				(1) 資料整備費 1,560円 × 1人 × 4時間 × 25日
				× 1月 × 0.9 = 140(140)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				(2) 目録整備費
				イ) 目録カード(和書)作成 460円 × 1,755冊 = 807(807)
				ロ) 目録カード(洋書)作成 630円 × 1,170冊 = 737(737)
				小 計 イ)～ロ) 1,544(1,544)
				合 計 (1)～(2) 1,684(1,684)
(目) 委員旅費	(125) 134	134	0	専門図書館連絡会議出席(大阪基準 3等級、3泊4日)
				$(11,686円 + 13,142円) \times 1人 \times 3回 \times 4件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 134(134)$
(日) 庁 費	(900) 968	968	0	1. 印刷製本費
				(1) 報告書作成 160円 × 135部 × 4件 = 86(86)
				(2) 資料作成 70円 × 36部 × 3種 × 4件 = 30(30)
				計 (1)～(2) 116(116)
				2. 会 議 費
				図書資料整備打合せ 220円 × 12人 × 3回 × 4件 × 0.9 = 29(29)
				3. 賃 金
				臨時雇員 2,610円 × 56日 × 2人 × 0.962 × 0.9 = 253(253)

(単位:千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
(4) フィルムライブラリー経費 (項) 業務諸費 (目) 庁 費	(591) 636 (591) 636	636 636	0 0	4. 雑役務費	
				技術協力情報整備費 570(570)	
				合 計 1～4 968(968)	
				1. 消耗品費	
				(1) フィルム(白黒) 140円 × 180本 = 25(25)	
				(2) フィルム(カラー) 590円 × 180本 = 106(106)	
				計 (1)～(2) 131(131)	
				2. 備品費	
				キャビネット 20,178円 × 2個 = 40(40)	
				3. 買上げ費	
(1) 映画フィルム買上げ 70,767円 × 3本 = 212(212)					
(2) スライド買上げ 10,278円 × 12本 = 123(123)					
計 (1)～(2) 335(335)					

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 雑役務費
				(1) フィルムプリント 120円 × 180本 = 22(22)
				(2) フィルム焼付 34(34)
				(3) スライド製作複写 50円 × 900枚 = 45(45)
				計 (1) ~ (3) 101(101)
				5. 会議費
				打合せ会議 220円 × 12人 × 12回 × 0.9 = 29(29)
				合計 1 ~ 5 636(636)
(5) 調査団収集資料等整備費	(3,481)			
(項) 業務諸費	3,743	3,743	0	
(目) 庁費	(3,481)			
	3,743	3,743	0	1. 印刷製本費
				(1) 収集資料コピー作成費 20円 × 250頁 × 90種 = 450(450)
				(2) 国別収集資料目録作成費 2,690円 × 270部 = 726(726)
				(3) 専門分野別目録作成費 2,690円 × 270部 = 726(726)
				(4) 地図目録作成費 1,620円 × 270部 = 437(437)
				計 (1) ~ (4) 2,339(2,339)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				2. 備品費 リーダープリンター 1,404千円 × 1台 1,404(1,404) 合 計 1 ~ 2 3,743(3,743)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
5. 電子計算機に必要な経費				
(項) 業務諸費	(232,530) 238,149	362,602	124,453	
(目) 諸 謝 金	(38,625) 41,533	54,966	13,433	全 額 ODA
				1. システムエンジニア
				(2) 599,800円 × 3人 × 12月 × 0.9 = 19,434(12,956)
				2. プログラマー
				(33) 454,600円 × 50人・月 × 0.9 = 20,457(13,502)
				(人・月の内訳)
				(56,000) 84,000ステップ ÷ 1,000ステップ × 0.6 = (33) 50人・月
				計 1 + 2 39,891(26,458)
				3. パンチ業務費
				(1) 専門家登録関係 67円 × 900人 × 30枚 = 1,809(1,809)
				(2) 専門家派遣関係 67円 × 900人 × 30枚 = 1,809(1,809)
				(3) 専門家経費関係 67円 × 900人 × 30枚 = 1,809(1,809)
				(4) 研修員受入関係 67円 × 900人 × 30枚 = 1,809(1,809)
				(5) 人事給与関係 67円 × 900人 × 30枚 = 1,809(1,809)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎		
				(6) 統計関係	67円 × 24,300枚	= 1,628(1,628)
				(7) 協力隊派遣関係	67円 × 9,000枚	= 603(603)
				(8) 農家経営統計関係	67円 × 45,000枚	= 3,015(3,015)
				(9) DAC統計関係	67円 × 72,000枚	= 482(482)
				(10) 予算総合関係	67円 × 45,000枚	= 302(302)
					計 (1) ~ (10)	15,075(15,075)
					合 計 1 + 2 + 3	54,966(41,533)
(目) 庁 費	(193,905) 196,616	307,636	111,020	1. 備品費		
				(電子計算機室用備品)		
				(イ) 入出力帳票保管庫	71,100円 × 1台	= 71(71)
				(ロ) ディスクバック格納庫	84,600円 × 1台	= 85(85)
				(ハ) マニュアルハンガー	58,500円 × 1台	= 59(59)
				(ニ) データ・ファイル・ キャビネット	40,050円 × 1台	= 40(40)
				(ホ) カード・キャビネット	40,050円 × 1台	= 40(40)
				(ヘ) テープ・キャビネット	40,050円 × 1台	= 40(40)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(ト) テープ搬送用コンテナ	9,900円 × 1個 = 10(10)
				(チ) エッジ・カード・トラック	5,400円 × 1個 = 5(5)
				(リ) データ・トラック	40,500円 × 1個 = 41(41)
				計 (イ)～(リ)	391(391)
				2. 消耗品費	
				(1) 80欄カード(汎用)	0.78円 × 819,000枚 = 639(639)
				〃(コボル・アセンブル)	0.89円 × 90,000枚 = 80(80)
				(2) 連続用紙(1パート)	1.34円 × 774,000枚 = 1,037(1,037)
				〃(2パート)	4.64円 × 144,000枚 = 668(668)
				(3) 磁気テープ	5,878円 × 103巻 = 605(605)
				(4) コンソール・タイプ ライター用紙	1.26円 × 45,000枚 = 57(57)
				(5) コンソール・タイプ ライター用リボン	780円 × 90本 = 70(70)
				(6) カード穿孔機用リボン	630円 × 180本 = 113(113)
				(7) フローチャート用紙	250円 × 270冊 = 68(68)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(8) 接続テープ	3,900円 × 9巻 = 35(35)
				(9) 設計用紙	245円 × 900冊 = 221(221)
				(10) ラインプリンターリボン	4,450円 × 45本 = 200(200)
				(11) 漢字入出力用紙	8.55円 × 90,000枚 = 770(770)
				(12) トナー	1,980円 × 7カートン = 14(14)
				(13) 現像液	6,300円 × 32本 = 202(202)
				(14) 紙テープ	450円 × 90巻 = 41(41)
				(15) 端末機プリンター用 リボン	3,000円 × 48個 × 0.9 = 130(130)
				(16) 端末機用データ タブレット	6,400円 × 10冊 × 0.9 = 58(58)
				計 (1) ~ (16)	5,008(5,008)
				3. 印刷製本費	
				(1) マスタ関係用紙印刷(受入・派遣・経理・人事・給与)	
					11.15円 × 8,000セット × 11種 = 981(981)
				(2) 要請関係用紙	10.67円 × 1,350セット × 1種 = 14(14)
				(3) 登録関係用紙	10.75円 × 4,500セット × 4種 = 194(194)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(4) 送金関係用紙 10.75円×4,500セット×11種 = 532(532)
				(5) 統計 " 10.75円×4,500セット×6種 = 290(290)
				(6) 経理 " 13.00円×4,500セット×6種 = 351(351)
				(7) 人事 " 10.75円×4,500セット×5種 = 242(242)
				(8) 給与 " 10.75円×4,500セット×5種 = 242(242)
				(9) 移住農家経営 10.75円×4,500セット×5種 = 242(242)
				(10) コード・ブック マニュアル等作成 773円×90部×10種 = 696(696)
				(11) スペーシング チャート等作成 11.37円×45,000セット×1種 = 512(512)
				(12) 移住管理 統計関係用紙 12.26円×9,000セット×5種 = 552(552)
				(13) DAC " 15.50円×4,500セット×5種 = 349(349)
				(14) 予算総合関係用紙 15.50円×2,200セット×6種 = 205(205)
				計 (1)～(14) 5,402(5,402)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				<p>4. 交 通 費</p> <p> 連絡打合せ</p> <p> (1) 自 動 車 654円 × 18回 × 12月 = 141(141)</p> <p> (2) 地 下 鉄 67円 × 36回 × 12月 = 29(29)</p> <p> 計 (1) ~ (2) 170(170)</p> <p>5. 図書購入費</p> <p> (1) 電子計算機業務参考図書</p> <p> 和 書 788円 × 23冊 = 18(18)</p> <p> 洋 書 2,203円 × 18冊 = 40(40)</p> <p> 定期刊行物 3,958円 × 5冊 = 20(20)</p> <p> 小 計 78(78)</p> <p> (2) 要員等研修図書資料</p> <p> 要員等研修図書 6,332円 × 8冊 = 51(51)</p> <p> 講 演 会 資 料 1,585円 × 2冊 × 24回 × $\frac{1}{4}$ = 19(19)</p> <p> 小 計 70(70)</p> <p> 計 (1) + (2) 148(148)</p>	

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>6. 会 議 費</p> <p>(1) システム分析打合せ $205円 \times 6人 \times 2回 \times 12月 \times 0.9 = 27(27)$</p> <p>(2) 電算関係打合せ $615円 \times 12人 \times 12月 \times 0.9 = 80(80)$</p> <p>(3) その他の打合せ $205円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 11(11)$</p> <p>計 (1) ~ (3) $118(118)$</p> <p>7. 借料及び損料 ☆</p> <p>電子計算機日立M-240H型(端末機、漢字入出力装置を含む借料) ☆</p> <p>(1) $13,157千円 \times 12月 = 157,884(157,884)$</p> <p>(2) $11,423千円 \times 9月 = 102,807(0)$</p> <p>(1) + (2) $= 260,691(157,884)$</p> <p>8. 賃 金</p> <p>臨時職員 $2,610円 \times 180日 \times 2人 \times 0.95 \times 0.96 \times 0.9 = 771(771)$</p> <p>9. 雑 務 費</p> <p>(1) 電子計算機運用管理費</p> <p>(3)</p> <p>(イ) オペレータ $420,000円 \times 4人 \times 12月 \times 0.9 = 18,144(13,608)$</p> <p>(ロ) パンチャー $105,324円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,275(2,275)$</p> <p>(ハ) コーダ $105,324円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,275(2,275)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和62年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(ニ) 漢字入力タイピスト $131,000円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,830(2,830)$
				小 計 (イ)～(ニ) 25,524(20,988)
				(2) 機械室清掃 $25,416円 \times 12月 \times 0.9 = 274(274)$
				(3) 回線使用料 $280,000円 \times 12月 \times 0.9 = 3,024(3,024)$
				(4) 災害対策ファイル保管料 $225,740円 \times 12月 \times 0.9 = 2,438(2,438)$
				(5) 据付、調整工事 (M-240H型 2台化) 3,677(0)
				計 (1)～(5) 34,937(26,724)
				合 計 1～9 307,636(196,616)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
6. 広報に必要な経費				
広報出版費				
(項) 業務諸費	(94,468) 99,547	101,624	2,077	
(目) 諸謝金	(1,015) 1,091	1,091	0	1. 事業団概要翻訳料(英文) 380円 × 90枚 = 34(34) 2. 国際協力誌原稿料 380円 × 225枚 × 12月 = 1,026(1,026) 3. 講師謝金 580円 × 4時間 × 1人 × 15回 × 0.9 = 31(31) 計 1 ~ 4 1,091(1,091)
(目) 職員旅費	(424) 456	456	0	1. 講師旅費(大阪基準 2泊 3日特級) (10,550円+10,157円) × 2人 × 5回 × 0.9 = 186(186) 同行旅費等(大阪基準 2泊 3日 3等級) (10,550円+ 9,089円) × 5回 × 0.9 = 88(88)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(日) 庁 費	(13,812) 14,852	14,852	0	2. 国際協力誌取材費
				$(10,550円 + 6,265円) \times 12回 \times 0.9 = 182(182)$
				計 1 ~ 2 456(456)
				1. 印刷製本費
				(1) 国際協力誌
				$110円 \times 6,525部 \times 12月 = 8,613(8,613)$
				(2) 事業団概要(英文)
				$430円 \times 2,700部 = 1,161(1,161)$
				(3) 事業団概要(和文)
				$130円 \times 5,400部 = 702(702)$
(4) 事業団パンフレット				
英文、和文				
$110円 \times 7,200部 \times 2種 = 1,584(1,584)$				
計 (1) ~ (4) 12,060(12,060)				
2. 通信運搬費				
展示パネル模型運搬料				
$73,010円 \times 9ヶ所 = 657(657)$				

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 会場・映写機借料等</p> <p style="text-align: right;">73,010円 × 9ヶ所 = 657(657)</p> <p>4. 会議費</p> <p style="padding-left: 20px;">国際協力誌等編集</p> <p style="text-align: right;">143円 × 15人 × 12回 × 0.9 = 23(23)</p> <p style="padding-left: 20px;">新聞発表打合せ</p> <p style="text-align: right;">349円 × 20人 × 12回 × 0.9 = 75(75)</p> <p style="text-align: right;">計 98(98)</p> <p>5. 賃金</p> <p style="padding-left: 20px;">臨時雇員備上料</p> <p style="text-align: right;">(2,420円 × 7日 × 3人) × 1回 × 0.9 = 46(46)</p> <p>6. 雑務費</p> <p>(1) ポスター作成費</p> <p style="text-align: right;">70円 × 270枚 × 10種 = 189(189)</p> <p>(2) ポスター掲載料</p> <p style="text-align: right;">150円 × 135枚 × 10種 = 203(203)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 展示品作成(グラフ作成)
				13,910円 × 5件 × 0.9 = 63(63)
				(4) 写真パネル(白黒)
				7,300円 × 20件 × 0.9 = 131(131)
				(5) 写真パネル(カラー)
				21,910円 × 20件 × 0.9 = 394(394)
				(6) 模 型
				109,520円 × 2件 × 0.9 = 197(197)
				(7) 広報写真プリント焼付
				92(92)
				(8) スライド製本複写
				36円 × 1,800本
				65(65)
				計 (1) ~ (8)
				1,334(1,334)
				合 計 1 ~ 6
				14,852(14,852)
(目) 広報諸費	(79,217) 83,148	85,225	2,077	
				1. マスメディア広報
				(1) テレビフィルム製作・放送費 ☆
				(30分番組、Bタイム、13回(1クール13話) 3局ネット、日曜放送)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(3) ルボライター等取材費 ルボライター 2名を東南アジア及び中南米にカメラマン 1名を中南米に派遣する。 イ. 取材費 (イ) 派遣旅費 $1,285千円 \times 2 \times 0.9 = 2,313(2,313)$

地域	派遣国	等級	期日	員数	航空運賃 円	支度料 円	口当	宿泊料	旅行雑費 円	合計 円
中南米	亜 芭 秘 暮	2	50	1	554,480	74,290	$3,321円 \times 50日 = 166,050円$	$9,964 \times 49泊 = 488,236円$	2,185	1,285,241
東南アジア	フィリピン インドネシア マレーシア・タイ	2	50	1	370,900	74,290	$3,321円 \times 50日 = 166,050円$	$9,964 \times 49泊 = 488,236円$	2,185	1,101,661

(ロ) 現地調査費(機材含む)

$$371千円 \times 2 \times 0.9 = 668(668)$$

通訳備上料	車輛借上料	会議費	資料費		合計
			フィルム代	ライト・バッテリー	
$3,580円 \times 5日 \times 5回 = 89,500円$	$4,220円 \times 5日 \times 6回 = 126,600円$	$1,760円 \times 10人 \times 5回 = 88,000円$	(3,000カット 6×6 カラー) $330円 \times 150本 = 49,500円$	$3,520円 \times 5コ = 17,600円$	371,200円

小 計 (イ)～(ロ) 2,981(2,981)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				ロ. 取材報告費
				(イ) 原稿編集料 1,910円 × 900枚 = 1,719(1,719)
				(ロ) 報告会謝金 4,770円× 3H × 2回× 0.9 = 26(26)
				(ハ) 技 術 費 18,800円 × 50日 = 940(940)
				小 計 (イ)～(ハ) 2,685(2,685)
				計 イ～ロ 5,666(5,666)
				(4) アンケート調査費(対象 2,000人)
				調査企画費 295(295)
				調査準備費 2,065(2,065)
				調査実施費 3,852(3,852)
				集 計 費 508(508)
				分 析 費 226(226)
				報告書作成費 304(304)
				計 7,250(7,250)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(5) 事業団年報買上費
				イ. 和文年報 1,970円 × 1,800部 3,546(3,546)
				ロ. 英文年報 1,850円 × 1,350部 2,498(2,498)
				計 イ～ロ 6,044(6,044)
				(6) 映画製作(地域：分野別シリーズ30分16mmカラー)
				(製作スタッフ 5名、35日間)
				企画費 1,160(1,160)
				スタッフ費 4,901(4,901)
				機材費 2,193(2,193)
				フィルム費 3,608(3,608)
				編集費 824(824)
				録音費 556(556)
				ロケーション費 7,158(7,158)
				小計 20,400(20,400)
				計 (1)～(6) 77,917(77,917)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎																																				
				2. 国際協力キャンペーン等実施費																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>費 目</th> <th>国際協力キャンペーン費 (含む国際協力の日行事)</th> <th>国際協力セミナー費</th> <th>計(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 講師旅費 (広島基準 2級 2泊 3日)</td> <td>{32,200+(1,900円×3日)+(8,900円×2泊)} ×26ヶ所×3人×1/3円 = 1,448,200円</td> <td>{32,200円+(1,900円×3日)+ (18,900円×2泊)}×5人=278,500</td> <td>1,727</td> </tr> <tr> <td>(2) 講師謝金</td> <td>(9,500円×2時間)×3人×26ヶ所×3/4 = 1,111,500円</td> <td>(9,500円×2時間)×5人 = 95,000円</td> <td>1,207</td> </tr> <tr> <td>(3) セミナー参加者</td> <td>0</td> <td>(2,480円+1,400円)×50人×5ヶ所 = 970,000円</td> <td>970</td> </tr> <tr> <td>(4) 会場借料及び 付属設備借料</td> <td>50,000円×26ヶ所 = 1,300,000円</td> <td>5,000円×5ヶ所 = 250,000円</td> <td>1,550</td> </tr> <tr> <td>(5) 資料印刷費</td> <td>130円×80部×26ヶ所 = 270,400円</td> <td>130円×80部×5ヶ所 = 52,000円</td> <td>322</td> </tr> <tr> <td>(6) 通信運搬費</td> <td>(説明パネル運搬費) 73,010円×8ヶ所 = 584,080円</td> <td>イ. 往復ハガキ 80円×160通×5ヶ所 = 64,000円 ロ. 定型外(280g) 350円×80通×5ヶ所 = 140,000円 イ + ロ = 204,000円</td> <td>788</td> </tr> <tr> <td>(7) 会 議 費</td> <td>300円×80人×26ヶ所 = 624,000円</td> <td>300円×80人×5ヶ所 = 120,000円</td> <td>744</td> </tr> <tr> <td>(1)～(7) 合 計</td> <td>(3,261) 5,338</td> <td>(1,970) 1,970</td> <td>(5,231) 7,308</td> </tr> </tbody> </table>	費 目	国際協力キャンペーン費 (含む国際協力の日行事)	国際協力セミナー費	計(千円)	(1) 講師旅費 (広島基準 2級 2泊 3日)	{32,200+(1,900円×3日)+(8,900円×2泊)} ×26ヶ所×3人×1/3円 = 1,448,200円	{32,200円+(1,900円×3日)+ (18,900円×2泊)}×5人=278,500	1,727	(2) 講師謝金	(9,500円×2時間)×3人×26ヶ所×3/4 = 1,111,500円	(9,500円×2時間)×5人 = 95,000円	1,207	(3) セミナー参加者	0	(2,480円+1,400円)×50人×5ヶ所 = 970,000円	970	(4) 会場借料及び 付属設備借料	50,000円×26ヶ所 = 1,300,000円	5,000円×5ヶ所 = 250,000円	1,550	(5) 資料印刷費	130円×80部×26ヶ所 = 270,400円	130円×80部×5ヶ所 = 52,000円	322	(6) 通信運搬費	(説明パネル運搬費) 73,010円×8ヶ所 = 584,080円	イ. 往復ハガキ 80円×160通×5ヶ所 = 64,000円 ロ. 定型外(280g) 350円×80通×5ヶ所 = 140,000円 イ + ロ = 204,000円	788	(7) 会 議 費	300円×80人×26ヶ所 = 624,000円	300円×80人×5ヶ所 = 120,000円	744	(1)～(7) 合 計	(3,261) 5,338	(1,970) 1,970	(5,231) 7,308
費 目	国際協力キャンペーン費 (含む国際協力の日行事)	国際協力セミナー費	計(千円)																																					
(1) 講師旅費 (広島基準 2級 2泊 3日)	{32,200+(1,900円×3日)+(8,900円×2泊)} ×26ヶ所×3人×1/3円 = 1,448,200円	{32,200円+(1,900円×3日)+ (18,900円×2泊)}×5人=278,500	1,727																																					
(2) 講師謝金	(9,500円×2時間)×3人×26ヶ所×3/4 = 1,111,500円	(9,500円×2時間)×5人 = 95,000円	1,207																																					
(3) セミナー参加者	0	(2,480円+1,400円)×50人×5ヶ所 = 970,000円	970																																					
(4) 会場借料及び 付属設備借料	50,000円×26ヶ所 = 1,300,000円	5,000円×5ヶ所 = 250,000円	1,550																																					
(5) 資料印刷費	130円×80部×26ヶ所 = 270,400円	130円×80部×5ヶ所 = 52,000円	322																																					
(6) 通信運搬費	(説明パネル運搬費) 73,010円×8ヶ所 = 584,080円	イ. 往復ハガキ 80円×160通×5ヶ所 = 64,000円 ロ. 定型外(280g) 350円×80通×5ヶ所 = 140,000円 イ + ロ = 204,000円	788																																					
(7) 会 議 費	300円×80人×26ヶ所 = 624,000円	300円×80人×5ヶ所 = 120,000円	744																																					
(1)～(7) 合 計	(3,261) 5,338	(1,970) 1,970	(5,231) 7,308																																					
				合 計 1 ～ 2 85,225(83,148)																																				

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
7. 青年海外協力隊事業に必要な経費	(362,750) 370,509	407,321	36,812	
(1) 協力隊事務局に必要な経費	(256,967) 262,608	265,916	3,308	
(項) 業 務 諸 費	(256,967) 262,608	265,916	3,308	
(目) 諸 謝 金	(2,171) 2,334	2,334	0	1. 協力隊運営委員会 $2,050円 \times 16人 \times 8回 \times 0.9 = 236(236)$ 2. 履歴書タイプ謝金 $56,660円 \times 1人 \times 12月 \times 0.9 = 612(612)$ 3. 囑託(一般)謝金 $123,800円 \times 1人 \times 12月 = 1,486(1,486)$ 計 1～3 2,334(2,334)
(目) 職 員 旅 費	(2,130) 2,290	2,290	0	1. 検査検収等(広島基準 3等級 2泊 3日超特往復) $17,220円 \times 8回 \times 12月 \times 0.9 = 1,487(1,487)$ 2. 駒ヶ根連絡(3等級 2泊 3日) $37,180円 \times 2回 \times 12月 \times 0.9 = 803(803)$ 計 1～2 2,290(2,290)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎																																																		
<p>(目) 赴任旅費</p>	<p>(1,102) 1,102</p>	<p>1,102</p>	<p>0</p>	<p>(単価内訳)</p> <table border="1" data-bbox="1281 499 2104 753"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>鉄道賃</th> <th>日 当</th> <th>宿 泊 料</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5,640</td> <td>1,030×3日=3,090</td> <td>4,245×2泊=8,490</td> <td>17,220</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>17,780</td> <td>1,600×3日=4,800</td> <td>7,300×2泊=14,600</td> <td>37,180</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆ 駒ヶ根訓練所赴任(駒ヶ根基準 3等級)</p> <p style="text-align: right;">275,530円 × 2人 × 2回 = 1,102(1,102)</p> <table border="1" data-bbox="1191 1104 2104 1444"> <thead> <tr> <th>鉄 道 賃</th> <th>移転料</th> <th>着後手当</th> <th>日 当</th> <th>宿 泊 料</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>(1,600+7,300)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8,892×3.5人</td> <td></td> <td>×5日×$\frac{8}{3}$</td> <td>1,600×$\frac{8}{3}$</td> <td>7,300×$\frac{8}{3}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>=31,120</td> <td>102,000</td> <td>=118,670</td> <td>=4,270</td> <td>=19,470</td> <td>275,530</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	鉄道賃	日 当	宿 泊 料	計		円	円	円	円	1	5,640	1,030×3日=3,090	4,245×2泊=8,490	17,220	2	17,780	1,600×3日=4,800	7,300×2泊=14,600	37,180	鉄 道 賃	移転料	着後手当	日 当	宿 泊 料	計	円	円	円	円	円	円			(1,600+7,300)				8,892×3.5人		×5日× $\frac{8}{3}$	1,600× $\frac{8}{3}$	7,300× $\frac{8}{3}$		=31,120	102,000	=118,670	=4,270	=19,470	275,530
				区 分	鉄道賃	日 当	宿 泊 料	計																																														
	円	円	円	円																																																		
1	5,640	1,030×3日=3,090	4,245×2泊=8,490	17,220																																																		
2	17,780	1,600×3日=4,800	7,300×2泊=14,600	37,180																																																		
鉄 道 賃	移転料	着後手当	日 当	宿 泊 料	計																																																	
円	円	円	円	円	円																																																	
		(1,600+7,300)																																																				
8,892×3.5人		×5日× $\frac{8}{3}$	1,600× $\frac{8}{3}$	7,300× $\frac{8}{3}$																																																		
=31,120	102,000	=118,670	=4,270	=19,470	275,530																																																	

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(3) 郵便料 4,986(5,153)
				イ. 国内 34円×56通×25日×12月×0.9 = 514(514)
				ロ. 海外 180円× ⁽⁹²⁴⁾ (979人×4月 + ⁽⁸³⁰⁾ 924人×12月 + ⁽⁹⁵⁹⁾ 1,026人×6月
				+ ⁽²⁰⁰⁾ 200人×4月 + ⁽³⁰⁾ 10人×10日×25月) ×0.9
				= 3,963(4,130)
				ハ. 印刷物発送料 47,150円 × 12月 × 0.9 = 509(509)
				(4) 電報料 1,458(1,458)
				イ. 国内 137円 × 355語 × 12月 × 0.9 = 525(525)
				ロ. 海外 144円×30語×20通×12月×0.9 = 933(933)
				3. 消耗品費
				感光紙事務用品等
				176,240円 × 12月 × 0.9 = 1,903(1,903)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>4. 自動車維持費</p> <p style="text-align: right;">$157,270円 \times 2台 \times 0.9 = 283(283)$</p> <p>5. 光熱水料</p> <p style="text-align: right;">40,010(41,463)</p> <p> 1) 電気料</p> <p style="text-align: right;">19,365(20,384)</p> <p> 2) ガス代</p> <p style="text-align: right;">5,759(6,193)</p> <p> 3) 上下水道</p> <p style="text-align: right;">14,886(14,886)</p> <p>6. 印刷製本費</p> <p style="text-align: right;">3,316(3,316)</p> <p> (1) 派遣計画及実施要領関係</p> <p style="text-align: right;">$180円 \times 50部 \times 25種 \times 12月 \times 0.9 = 2,430(2,430)$</p> <p> (2) 協力隊年次報告書</p> <p style="text-align: right;">$410円 \times 2,400部 \times 0.9 = 886(886)$</p> <p>7. 交通費</p> <p style="text-align: right;">$46,750円 \times 12月 \times 0.9 = 505(505)$</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				12. 賃 金
				臨時傭人 2,610円×20日× 5人×12月×0.8655 = 2,711(2,711)
				13. 諸税公課 ☆
				(1) 固定資産税
				土地 157,355千円 × $\frac{17}{1,000}$ = 2,675(2,675)
				建物 1,578,141千円 × $\frac{3,140.67}{6,354.84}m^2 \times \frac{17}{1,000}$ = 13,259(13,259)
				(2) 自動車税 33,080円 × 2台 = 66(66)
				(3) 自動車重量税 39,690円 × 2台 = 79(79)
				14. 保 険 料 ☆
				1) 火災保険料 1,578,141千円 × $\frac{0.35 \times 0.75}{1,000}$ = 414(414)
				2) 自動車保険料 91,690円 × 2台 = 183(183)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				15. 雑役務費 168,364(163,455)
				(1) 事務所保安料 ☆ 126,603(123,577)
				イ. 事務所管理委託費 118,550(115,524)
				ロ. その他(設置関係法定検査費等) 8,053(8,053)
				(2) 海外為替送金料 ☆ 40,554(38,681)
				イ. 隊員分(新規、再派遣帰国)
				(2,083)
				(3,450円×2回 + 1,480円×2回)×2,205件 = 21,741(20,538)
				ロ. 隊員分(継続)
				(890)
				(3,450円×4回 + 1,480円×4回)×924件 = 18,221(17,551)
				ハ. 調整員
				(30)
				(3,450円×4回 + 1,480円×4回)×30件 = 592(592)
				(3) 隊員バッチ作成費 380円 × 910人 × 0.9 = 311(301)
				(880)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(4) 蛍光灯取替 $430円 \times 1,473本 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 285(285)$
				(5) 職員委託研修費 611(611)
				イ. 語学(仏、西語) $100,590円 \times 5コース \times 0.9 = 453(453)$
				ロ. 事務管理関係 $35,110円 \times 5コース \times 0.9 = 158(158)$
				庁費計 1～15 260,190(256,882)
(2) 駒ヶ根訓練所に必要な経費	(105,783) 107,901	141,405	33,504	
(項) 業務諸費	(105,783) 107,901	141,405	33,504	
(目) 職員旅費	(818) 880	880	0	業務打合せ等(東京基準 3等級 1泊 2日) $27,180円 \times 3回 \times 12月 \times 0.899 = 880(880)$
(目) 庁費	(104,965) 107,021	140,525	33,504	1. 備品費 5,003(5,003) 訓練用備品
				2. 通信運搬費 7,811(7,811)
				(1) 電話料 6,824(6,824)
				イ. 基本料 $2,600円 \times 10本 \times 12月 \times 0.9 = 281(281)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ロ. 市外通話料 $345円 \times 7通話 \times 25日 \times 10本 \times 12月 \times 0.9 = 6,521(6,521)$
				ハ. 内線使用料 $50円 \times 40回 \times 12月 \times 0.9 = 22(22)$
				(2) 郵便料 $50円 \times 50通 \times 12月 \times 0.9 = 27(27)$
				(3) ファクシミリ
				借上料 $80,000円 \times 12月 = 960(960)$
				3. 消耗品費
				感光紙、事務用品等 $249,750円 \times 12月 \times 0.9 = 2,697(2,697)$
				4. 自動車維持費 $224,360円 \times 2台 \times 0.9 = 404(404)$
				5. 光熱水料
				(735,820) (1) 電気 $1,579,612円 \times 12月 \times 0.9 \times 0.88 \times 0.95 = 14,262(6,993)$
				(61,460) (2) ガス $76,000円 \times 12月 \times 0.9 \times 0.88 \times 0.93 = 672(584)$
				(349,640) (3) 重油 $368,533円 \times 12月 \times 0.9 \times 0.71 \times 0.91 = 2,572(2,681)$
				17,506(10,258)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>6. 諸税公課 ☆ 26,283(15,136)</p> <p>(1) 固定資産税 建物 $881,810 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 12,346(14,991)$</p> <p>土地(増設分) $299,800 \text{千円} \times \frac{14}{1,000} = 4,198(0)$</p> <p>(2) 不動産取得税(新規)</p> <p>土地(増設分) $299,800 \text{千円} \times \frac{80}{100} \times \frac{4}{100} = 9,594(0)$</p> <p>(3) 自動車重量税 39,690円 × 2台 = 79(79)</p> <p>(4) 自動車税 33,080円 × 2台 = 66(66)</p> <p>7. 借料及損料 ☆ 934(934)</p> <p>ゼロックス借料</p> <p>基本料 439,860円 + 超過分 494,220 = 934(934)</p> <p>8. 保 險 料 ☆ 474(257)</p> <p>(1) 火災保険料(建物、不動産) 291(74)</p> <p>既設建物 74(74)</p> <p>増設分 $825,000 \text{千円} \times \frac{0.35 \times 0.75}{1000} = 217(0)$</p> <p>(2) 自動車保険料 91,690円 × 2台 183(183)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				<p>9. 雑務費 ☆ 79,413(64,521)</p> <p>(1) 訓練所管理委託費 ☆ (5,006) 6,247千円 × 12月 = 74,964(60,072)</p> <p>(2) その他(設置関係法定検査等) = 4,449(4,449)</p> <p style="text-align: right;">庁 費 計 1 ~ 9 140,525(107,021)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭 和 6 3 年 度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
II 事業運営に必要な経費	(101,747) 107,176	111,046	3,870	全 額 ODA
1. 研修員受入業務経費	(9,296) 9,991	13,291	3,300	
(項) 業 務 諸 費	(9,296) 9,991	13,291	3,300	
(目) 諸 謝 金	(134) 144	144	0	カリキュラム作成校閲料 $750円 \times 5枚 \times (125+25) \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 101(101)$ 実態調査謝金 $160円 \times 300回 \times 0.9 = 43(43)$ 計 144(144)
(目) 職 員 旅 費	(3,044) 3,273	3,273	0	1. 研修先打ち合せ案内(大阪基準、3等級、3泊4日) $(7,548円+10,017円) \times 14回 \times 12月 \times 0.9 = 2,656(2,656)$ 2. 管理旅費(3等級、1泊2日) 筑波農業センター $8,323円 \times 1回 \times 12月 \times 0.65 = 65(65)$ 神奈川センター $4,490円 \times 1回 \times 12月 \times 0.9 = 53(53)$ 名古屋センター $9,041円 \times 1回 \times 12月 \times 0.9 = 98(98)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				大阪センター 10,530円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 114(114) 兵庫センター 10,930円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 118(118) 筑波センター 8,323円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 90(90) 小 計 538(538)
(目) 庁 費	(6,118) 6,574	9,874	3,300	3. 調査打ち合わせ旅費(大阪基準、3等級、1泊2日) 10,956円 × 2人 × 4回 × 0.9 = 79(79) 計 1～3 3,273(3,273) 1. 印刷製本費 年間受入計画作成 40円 × 2,000部 × 3種 × 0.9 = 216(216) 研修インフォメーション作成 179円 × 100部 × 120 × 0.9 = 1,933(1,933) 研修終了証書 400円 × 2,600部 × 0.9 = 936(936) 研修員ニュース 105円 × 2,600部 × 2種 × 0.9 = 491(491) 研修員名簿年度別 252円 × 600部 × 0.9 = 136(136)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和62年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				研修員名簿国別 $126円 \times 150部 \times 30回 \times 0.9 = 510(510)$ 研修員調査票 $8.4円 \times 2,200部 \times 0.9 = 17(17)$ 研修員カード(集計用パンチカード) $16円 \times 2,200部 \times 0.9 = 32(32)$ Technical Training in Japan $84円 \times 4,000部 \times 0.9 = 302(302)$ 調査表作成費 $126円 \times 1,950部 \times 0.9 = 221(221)$ 調査報告書 $536円 \times 650部 \times 0.9 = 314(314)$ 業種別調査報告書 $452円 \times 90部 \times 0.9 = 37(37)$ 研修員受入事業紹介パンフレット $2,200円 \times 500部 \times 3種 = 3,300(0)$ 小計 $11,745(5,145)$
				2. 通信運搬費 研修機関実施調査料 $17円 \times 1,950部 = 33(33)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 交通費
				関係各省連絡 $42円 \times 80回 \times 12月 \times 0.9 = 36(36)$
				$315円 \times 50回 \times 12月 \times 0.9 = 170(170)$
				関係事務所連絡 $84円 \times 3,000件 \times 0.9 = 227(227)$
				研修員案内 $630円 \times 400件 \times 0.9 = 227(227)$
				小計 $660(660)$
				5. 賃金
				カード監理等集計業務
				臨時雇員 $2,610円 \times 24回 \times 2人 \times 0.9 = 113(113)$
				6. 雑務費 ☆
				研修期間更新手数料 $1,180円 \times 50件 \times 0.9 = 53(53)$
				計 1～6 $9,874(6,574)$

(単位：千円)

本 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
2. 帰国研修員アフターケア業務経費	(6,855) 7,371	632	△ 6,739	
(項) 業務諸費	(6,855) 7,371	632	△ 6,739	
(目) 諸 謝 金	(42) 45	45	0	調査対象確定のための講師謝金 $4,150円 \times 2h \times 3人 \times 2チーム \times 0.9 = 45(45)$
(目) 職 員 旅 費	(103) 111	111	0	調査団打ち合わせ及び調査報告(大阪基準、3等級、2泊3日) $(8,069円 + 7,304円) \times 4人 \times 2回 \times 0.9 = 111(111)$
(目) 庁 費	(6,710) 7,215	476	△ 6,739	1. 印刷製本費 調査票作成費 $21円 \times 3,000部 \times 0.9 = 57(57)$ 同窓会規則印刷費 $347円 \times 170部 \times 2種 \times 0.9 = 106(106)$ KENSHU-IN 誌作成費 0(3,996) 日本語テキスト $74円 \times 170部 \times 4種 \times 2回 \times 0.9 = 91(91)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				参 考 文 献
				1,890円 × 3ヶ国 × 2チーム × 0.9 = 10(10)
				小 計 264(4,260)
				2. 通信運搬費
				調査票送付等
				17円 × 2回 × 100人 × 3ヶ国 × 2種 × 0.9 = 18(18)
				KENSHU-IN 誌諸送料 0(999)
				小 計 18(1,017)
				3. 備 品 費
				技術フィルム購入
				54,840円 × 2本 × 0.9 = 100(100)
				4. 消耗品費
				KENSHU-IN 誌封筒作成費 0(317)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				宛名カード作成費 <div style="text-align: right;">0(1,427)</div> 日本語学習テープ <div style="text-align: right;">1,590円 × 3種 × 10本 × 2回 × 0.9 = 86(86)</div> <div style="text-align: right;">小 計 86(1,830)</div> 5. 会議費 実態調査打ち合せ <div style="text-align: right;">140円 × 10人 × 3回 × 2チーム = 8(8)</div> <div style="text-align: right;">計 1～5 476(7,215)</div>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
3. 青年招へい業務に必要な経費	(21,336) 21,689	23,866	2,177	
(1) 業務体制の整備に必要な経費	(14,121) 14,121	14,121	0	
(項) 業務諸費	(14,121) 14,121	14,121	0	
(目) 諸 謝 金	(14,121) 14,121	14,121	0	管理事務嘱託等謝金 1. 27,720円 × 25日 × 4ヶ月 × 3人 = 8,316(8,316) 2. 11,610円 × 25日 × 4ヶ月 × 5人 = 5,805(5,805) 計 1～2 14,121(14,121)
(2) 事業実施に必要な経費	(7,137) 7,490	9,604	2,114	
イ. 現地業務実施経費	(3,267) 3,620	3,464	△ 156	
(項) 外国旅費	(471) 471	856	385	
(目) 在外職員活動旅費	(471) 471	856	385	現地業務に係る旅費 (11) {33,520円 + (1,818円 × 2日 + 5,664円 × 1日)} × 1回 × 20ヶ国 = 856(471)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(項) 業務諸費	(2,756) 3,149	2,608	△ 541	
(目) 庁 費	(1,664) 1,901	1,574	△ 327	現地備入費(クラーク) ☆ (外) $\$ 353.33 \times 3\text{ヶ月} \times 1\text{名} \times \frac{(9)}{11\text{ヶ国}} \times \frac{(163)}{135\text{円}} = 1,574(1,901)$
(目) 渡 切 費	(1,092) 1,248	1,034	△ 214	渡 切 費 在外事務所 ☆ (外) $\$ 696.31 \times 12\text{月} \times \frac{1}{12} \times \frac{(9)}{11\text{ヶ国}} \times \frac{(163)}{135\text{円}} = 1,034(1,248)$
ロ. 国内業務実施経費				
(項) 業務諸費	(3,870) 3,870	6,140	2,270	
(目) 職員旅費	(580) 580	1,054	474	地方青年団打合せ(大阪基準、3泊4日、3等級) $(7,548\text{円} + 10,017\text{円}) \times 3\text{回} \times \frac{(11)}{20\text{ヶ国}} = 1,054(580)$
(目) 庁 費	(3,290) 3,290	5,086	1,796	1. 印刷製本費 (1) 年間計画作成 $40\text{円} \times 100\text{部} \times \frac{(11)}{20\text{ヶ国}} = 80(44)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(2) インフォメーション	
				179円 × 100部 × 5分野 × ⁽¹¹⁾ 20ヶ国	= 1,790(985)
				(3) プログラム作成	
				40円 × 10部 × 5分野 × 3回 × ⁽¹¹⁾ 20ヶ国	= 120(66)
				(4) 国別名簿作成	
				126円 × 100部 × ⁽¹¹⁾ 20ヶ国	= 252(139)
				(5) 年次別名簿作成	
				252円 × 100部	= 25(25)
				(6) 申請書作成	
				40円 × 150人 × 1回 × ⁽¹¹⁾ 20ヶ国	= 120(66)
				(7) アンケート用紙作成	
				^(1,030) 40円 × 1,100人 × 1種	= 44(41)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				(8) 終了証書作成 (1,030) 400円 × 1,100人	= 440(412)
				(9) 青年等カード作成 (1,030) 16円 × 1,100人 × 1種	= 18(16)
				(10) 年間総合報告書 536円 × 100部	= 54(54)
				計 (1) ~ (10)	2,943(1,848)
				2. 通信運搬費	
				(1) 海外 (1,030) 168円 × 1,100部 × 2種	= 370(346)
				(2) 国内 30円 × 100部 × 5種	= 15(15)
				計 (1) ~ (2)	385(361)
				3. 備 品	
				(1) 国旗 15,000円 × 7旗	= 105(105)
				(2) キャビネット 16,520円 × 2台	= 33(33)
				計 (1) ~ (2)	138(138)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 会議費
				(1) プログラム作成打合せ
				210円 × 5人 × 5回 = 5(5)
				(2) 研修監理業務打合せ
				210円 × 5人 × 5分野 × 5回 = 26(26)
				(3) 青年団体打合せ
				210円 × 5人 × 5分野 × 5回 = 26(26)
				(4) 受入機関拡充打合せ
				210円 × 5人 × 5回 = 5(5)
				計 (1) ~ (4) 62(62)
				5. 交通費
				(1) 関係各省連絡
				42円 × 2回 × 5日 × 12月 = 5(5)
				315円 × 2回 × 5日 × 12月 = 38(38)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前 年 度 予 算 額	昭 和 6 3 年 度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				(2) 関係機関連絡 $84円 \times 2回 \times 5日 \times 12月 = 11(11)$ 計 (1) ~ (2) 54(54)
				6. 賃 金 カード監理等集計業務 臨時雇員 $3,580円 \times 7日 \times 3回 \times 20ヶ国^{(11)} = 1,504(827)$ 計 1 ~ 6 5,086(3,290)
(3) アフターケア業務経費	(78) 78	141	63	
(項) 業 務 諸 費	(78) 78	141	63	
(目) 庁 費	(78) 78	141	63	1. 印刷製本費 同窓会実施要領等作成 $44円 \times 150人 \times 20ヶ国^{(11)} = 132(73)$ 計 132(73)
				2. 通信運搬費 実施要領アンケート用紙送料 $450円 \times 20ヶ国^{(11)} = 9(5)$ 計 1 ~ 2 141(78)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
4. 専門家派遣業務経費				
(項) 業務諸費	(4,456) 3,777	4,721	944	
(目) 諸謝金	(657) 557	696	139	1. 専門家選考委員会謝金 $2,260円 \times 3人 \times 220件 \times \frac{1}{10} \times 0.9 = 134(134)$
				2. 専門家身上調査謝金 $3,760円 \times 220件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 149(149)$
				3. 市場調査謝金 $3,810円 \times 80件 \times 0.9 = 274(274)$
				4. 民間技術者分 $557円 \times 1/4 = 139(0)$
				計 696(557)
(目) 職員旅費	(1,199) 1,016	1,270	254	1. 派遣業務打合せ(広島基準 4等級、2泊3日) $(10,871円 + 6,186円) \times 310件 \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 635(635)$
				2. 機材検取船積立合(広島基準 4等級、2泊3日) $(9,488円 + 6,186円) \times 220件 \times \frac{1}{10} \times 0.9 = 310(310)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前 年 度 予 算 額	昭 和 6 3 年 度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
(目) 庁 費	(2,600) 2,204	2,755	551	3. 資材収集及び連絡 (大阪基準 3等級、3泊 4日)
				$(9,758円 + 10,019円) \times 4回 \times 0.9 = 71(71)$
				4. 民間技術者分 $1,016 \times 1/4 = 254(0)$
				計 1,270(1,016)
				1. 印刷製本費
				定期報告書作成
				$158円 \times 50部 \times 3種 \times 12月 \times 0.9 = 256(256)$
				派遣計画作成
				$168円 \times 115部 \times 12月 \times 0.9 = 209(209)$
				インボイス・バックリングリスト輸送依頼書作成
$336円 \times 120部 \times 4種 \times 0.9 = 145(145)$				
専門家業務報告書・業務連絡・調査報告書・行動日程表等作成				
$158円 \times 3冊 \times 5種 \times 389 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 415(415)$				
計 1,025(1,025)				

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前 年 度 予 算 額	昭 和 6 3 年 度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
				<p>帰国報告会</p> $180円 \times 10人 \times 220件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 178(178)$
				<p>携行機材品目打合せ</p> $180円 \times 5人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 36(36)$
				<p>調査打合せ</p> $180円 \times 5人 \times 40回 \times 0.9 = 32(32)$
				計 366(366)
				<p>5. 図書購入費</p> <p>関係図書 790円 × 20種 × 0.9 = 14(14)</p>
				<p>6. 賃 金</p> <p>資料作成備人費 2,610円 × 106日 × 2人 × 0.9 = 498(498)</p>
				<p>7. 民間技術者分 2,204円 × 1/4 = 551(0)</p>
				合 計 1～7 2,755(2,204)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
5. 専門家フォローアップ業務経費				
(項) 業務諸費	(3,143) 3,380	3,380	0	
(目) 諸謝金	(221) 238	238	0	エキスパート誌原稿料 $440円 \times 20枚 \times 5件 \times 6回 \times 0.9 = 238(238)$
(目) 職員旅費	(100) 108	108	0	帰国専門家地域別会議旅費 $(8,553円 + 11,445円) \times 6人 \times 1回 \times 0.9 = 108(108)$
(目) 庁費	(2,822) 3,034	3,034	0	1. 印刷製本費、エキスパート誌作成費 $189円 \times 2,260部 \times 6回 \times 0.9 = 2,306(2,306)$ 2. 通信運搬費、エキスパート誌送付 (1) 海外 $168円 \times 759部 \times \frac{1}{2}チーム \times 6回 \times 0.9 = 340(340)$ (2) 国内 $30円 \times 1,000部 \times 6回 \times 0.9 = 162(162)$ 計 502(502)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				3. 交通費
				(1) 事務連絡 $53円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 3(3)$
				(2) 事務連絡 $400円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 22(22)$
				計 25(25)
				4. 会議費
				(1) 帰国専門家総会
				$380円 \times 1,500人 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 171(171)$
				(2) 帰国専門家地域別会議
				$220円 \times 50人 \times 3回 \times 0.9 = 30(30)$
				計 201(201)
				合計 1～4 3,034(3,034)

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
6. 機材供与業務経費				
(項) 業務諸費	(1,405) 1,512	1,512	0	
(目) 諸 謝 金	(557) 599	599	0	仕様書作成謝金 $3,980円 \times 10枚 \times 25件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 448(448)$
				仕様書翻訳料(和文外語訳) $560円 \times 5枚 \times 3種 \times 20件 \times 0.9 = 151(151)$
				計 599(599)
(目) 職 員 旅 費	(221) 238	238	0	仕様書打合せ、検取及び船積立合(大阪基準、3等級、3泊4日) $(8,840円 + 10,020円) \times 2種 \times 14件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 238(238)$
(目) 庁 費	(627) 675	675	0	1. 印刷製本費 仕様書作成 $168円 \times 38件 \times 0.9 = 6(6)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				図面(トレース焼付) $2,489円 \times 2種 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 22(22)$
				品名リスト $305円 \times 2種 \times 20件 \times 10部 \times 0.9 = 110(110)$
				インボイス・パッキングリスト作成 $987円 \times 2種 \times 20部 \times 0.9 = 36(36)$
				計 174(174)
				2. 備品費
				キャビネット $19,740円 \times 2台 \times 0.9 = 36(36)$
				3. 消耗品費
				ファイル $40円 \times 600枚 \times 0.9 = 22(22)$
				4. 図書購入費
				執務参考図書 $788円 \times 50種 \times 0.9 = 35(35)$

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増 △ 減 額	積 算 基 礎
7. 特殊機材仕様書等作成業務経費				
(項) 業務諸費	(19,057) 20,491	23,771	3,280	
(目) 諸 謝 金	(15,558) 16,729	17,273	544	1. 特別発注機材仕様書作成のための実施設計作業者 $\frac{(3,455,112)}{3,593,280\text{円}} \times 175\text{件} \times \frac{1}{40} \times 0.9 = 14,149(13,605)$ 175件の内訳 センター 21 機材供与 64 農 林 42 保健医療 37 産業開発 11 (単価内訳) (1) 直接人件費 主任技師 $\frac{(40,760)}{42,400\text{円}} \times 20\text{日} \times 1\text{人日} = 848,000\text{円} (815,200)$ 技 師 $\frac{(35,010)}{36,400\text{円}} \times 20\text{日} \times 1\text{人日} = 728,000\text{円} (700,200)$ 計 1,576,000円 (1,515,400) (2) 諸 経 費 $\frac{(1,515,400)}{1,576,000\text{円}} \times \frac{90}{100} = 1,418,400\text{円} (1,363,860)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(3) 技術経費 $\frac{(1,515,400)}{1,576,000}$ 円 + $\frac{(1,363,860)}{1,418,400}$ 円 $\times \frac{20}{100}$</p> <p style="text-align: right;">= 598,880円 (575,852)</p> <p style="text-align: right;">単価合計 (1) ~ (3) 3,593,280円 (3,455,112)</p> <p>2. 仕様書作成経費</p> <p>(1) 仕様書作成謝金</p> <p style="text-align: right;">$3,740$円 $\times 5$種 $\times 175$件 $\times \frac{1}{4} \times 0.9 = 736$(736)</p> <p>(2) 仕様書翻訳料</p> <p style="text-align: right;">$60,640$円 $\times 175$件 $\times \frac{1}{4} \times 0.9 = 2,388$(2,388)</p> <p style="text-align: right;">計 (1) + (2) 3,124(3,124)</p> <p style="text-align: right;">合計 1 + 2 17,273(16,729)</p>
(目) 職員旅費	(1,594) 1,714	1,714	0	<p>(大阪基準、4泊5日、3等級)</p> <p>(1) 機材検取</p> <p style="text-align: right;">$(7,605 + 16,992)$ 円 $\times 58$件 $\times 0.9 = 1,284$(1,284)</p>

(単位：千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和63年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 庁 費	(1,905) 2,048	4,784	2,736	(2) 船積立会
				23,855円 × 20件 × 0.902 = 430(430)
				計 (1) + (2) 1,714(1,714)
				1. 交 通 費
				機材検取 242円×20人× 4回×12月× 0.9 = 209(209)
				2. 会 議 費
				(1) 機材調達打合せ 370円×10人×50回× 0.9 = 167(167)
				(2) 仕様打合せ 370円×12人×10回× 0.9 = 40(40)
				計 207(207)
				3. 賃 金
(1) 臨時職員 2,610円× 223日× 2人× 0.962× 0.9 = 1,008(504)				

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和63年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
				4. 図書購入費	
				(1) 専門書	5,460円 × 10種 × 0.9 = 49(49)
				(2) 一般書	1,160円 × 8種 × 0.9 = 8(8)
				計	57(57)
				5. 備品費	
				ガラス書庫	50,400円 × 2台 × 0.9 = 91(91)
				6. 消耗品費	
				ファイル	60円 × 500枚 × 0.9 = 27(27)
				ファイル(大)	120円 × 500枚 × 0.9 = 54(0)
				7. 印刷製本費	
				機材品目リスト	1,210円 × 100部 × 175件 × $\frac{1}{20}$ × 0.9 = 953(953)
				コンサル契約用紙	1,210円 × 400部 × 5種 × 0.9 = 2,178(0)
				合 計 1~7	4,784(2,048)